京城日報
京城府大和町二丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 一長六千九番二 （振替京城三〇）
印刷人 小□三之介

間島撤兵條件（上）

京城日報

間島出兵は毫髪も領土的野心を含むものでなく、又好んで支那と紛爭を醸すものでもなく、我が居留民の生命財產を保護するに就いて、餘儀なく取つた一時臨機の措置であるから、或時機に於て撤退しなければならぬことは、當初よりの定つた方針である。果然我が政府は匪賊討伐の一段落を告げたるを機とし、先づ撤兵すべきの廟議を決定し北京政府と交渉を開始した。其の撤兵に就て條件の大體は既に報道した通りであるが、今外務省發表に依つて、其の詳細なる内容を掲げると

一、帝國政府は間島地方に於ける不逞鮮人並に馬賊等の暴行に對し日支共同討伐協定に基き若干の軍隊を派遣して鋭意其掃蕩を圖りたる結果漸く協定地域内に於て其目的を終了したるも尙一部の兇徒は日支共同討伐協定地域外に逃走し何時再擧を圖るやも知るべからざるものあり此際支那政府にして此等兇徒の剿滅を圖るべく必要なる手段を講ずるに於ては我派遣軍は間島より撤退すべし

二、運春、頭道溝、百草溝、龍井村局子街の五箇所に派遣せる軍隊は尙駐屯せしむべきも右は該地居留民の安寧秩序を維持するの必要に應ずべきものにして此共同討伐に從事すべきものにあらず而して該地方に對しても支那政府が必要なる軍隊を派り我居留民の絶對安全を確保するに於ては前記該地方よりも軍隊の撤退をなすべし

三、我軍隊撤退後に於て若し支那政府の取締十分ならず再び兇徒の襲來するありて我居留民の安全を脅威せらるゝが如き事態發生するに於ては我政府は支那政府との協議を俟たずして隨時同地方に派兵すべく豫め其諒解を希望す

といふので、我邦の立場からいへば、一語一句も動かすべからざる至當の要求と思へるが、支那側に取つては隨分重大の事柄であるから、オイソレと快諾を與へる譯に行かぬかも知れぬ。前記第一項は當然の交渉で、支那側にても何等異議のあるべき筈なく、直ちに兇徒の剿滅に必要なる手段を講ずべきを回答するであらうが、さて實際如何なる手段を取るかといふ段になれば、一口にいふ讓に容易でない。若し支那政府にして其の領土内の秩序を十分に維持し得るの實力を備へ、居留外人の生命財產の保護が、他の文明諸國の如く行届くならば、我邦を始め諸外國が支那の領土内に軍隊を駐屯させる必要は毫もないのである。然るに現在北京天津其他の要處々々に於ける外國軍隊駐屯を撤廢し得ぬ状況に在るのは、支那のために甚だ遺憾な次第であるが實際の必要は如何ともし難いのである。殊に滿洲に於ける馬賊の跳梁は、殆ど支那特有の名物ともいふべく、數百千年來の病根は深く地中に浸み込み歴史上に於いて是等匪賊の中から、全支那の征服者を出したこと二三に止らず、又現在に於いても馬賊出身の高位大官が儼然として人の膽を奪つて居る有樣で、之を根本的に掃蕩するなどいふことは殆ど不可能であるといつて差支ない。殊に間島地方は吉林省治を距る最も僻遠で、交通の不便甚だしく、加ふるに廢漠なる林地帶を控へ、匪賊の淵藪潜伏に極めて都合の好い場處であるから、討伐掃蕩の難いことは支那側に於いて十分承知して居る。是等の事情を考察するとき、支那政府は果して全責任を帶び、我が交渉に對して應諾の決答を與へるであらうか、吾等は大に疑ひを懐かなければならぬ。然し支那に於いては我が間島出兵に對し、朝野共に囂々たる反對論の起つて居る矢先なれば、我が當然の要求を實行し得ず、爲に撤兵猶豫を見るに至ることがあつては、北京政府自ら其の生命を斷つのハメに陷るべき筋合なれば、何等か相當の手段を講ずることであらうと思はれるが、我邦に取つては安心してそれに一任するワケにはまだ〳〵行かぬ、是れ第二項第三項の要求を必要とする所以である。

聯盟總會開議
總裁及び副總裁の選擧
重大問題は經濟的絶交

國際聯盟第一回總會は十五日よりゼネバ市のソフオーメーション、ホールに於て開會さるべく五十三個以上の獨立國及英國領土の代表者之に參會すべし但し獨逸、墺太利、匈牙利及露國は與らず且國際聯盟の主唱者たるウイルソン氏を大統領に戴く米國も又代表者を派遣せず尤も總會召集の案内はウイルソン氏に依りて發せられたり十五日の總會の第一の仕事は國際聯盟總裁及副總裁の選擧なるが現在聯盟理事會佛國代表者にして議長たるレオン、ブルヂヨア氏議長に選擧さるべし而して同會議に於ける重大問題にして解決困難なるべきは國際聯盟の唯一の實行的武器たる經濟的絶交を必要の場合如何に用ひんかの問題なり（倫敦十三日發電）

アドリヤ協定に反對
ダヌンチオ氏の主張

クオルナロ艦隊（ダヌンチオ氏に屬するフユーメ艦隊）は土曜日フユーメを出發せりダヌンチオ一派は今やダルマチヤ沿岸與諸都市に到達せんと試みつゝありダヌンチオ氏自身も亦フユーメを出發して何所かへ向へるが其所在は全く不明なり或はゼベニコ、ダルマチヤ沿岸南方の要地を占領すべく計畫しつゝあるにあらずやと疑はる蓋しダヌンチオ氏は其機關紙を通じてアドリヤチツク問題の解決を攻撃しモンテヴオン線の防備がフユーメ東北方の領土を得ざる限り全く無力にして且つヴエリヂリアン島の危險に暴露され居るを指摘しアドリヤチツク問題解決の効力發生を飽迄防止すべき凡ての手段を講ずべきを主張し居れり（ミラン十四日發電）

來る卅日赴任する 日置駐獨大使

セバストポール占領

佛國外務省に達せる報道に依れば露國過激派軍はセバストポールを占領し莫大なる戰利品を獲たりと（巴里十四日發電）

坑夫罷業喰止め

佛國官憲は賃銀問題に關し佛全國に亘り總同盟罷業を行はんとする炭坑問題に對し仲裁を試み同盟罷業を防止したり當局は坑夫側を說得して罷業を拋棄し炭坑主側と交渉を繼續せしむる事とせり（巴里十四日發電）

獨逸の罷業高壓

獨逸大統領エベルト氏並に首相フエーレンバツハの兩氏は過日來發生しつゝある伯林電氣職工の罷業を終熄せしむる目的を以て一の諭告を發し『今後瓦斯電氣業に從事し居るものにして同盟罷業を行ふものは何等正式に裁判上の手續きを經ずして罰金又は禁錮に處すべし』と威嚇したり之に拘らず罷業は依然繼續され居れるが右諭告は未だ實施せられず一般の考ふる所に依れば政府は共產主義者に遂反對して之れを實行する勇氣はなきも遙かに強硬になり居ればされば更に來年ともならば政府の威嚇は啻のみならずして實行をも伴ひ來らんと考へられ居れり勿論國民黨派及該罷業の繼續するがために大なる不利益を蒙むるもの等は直ちに強硬手段をとらん事を要求し政府の行動が鈍なるを攻撃し居れり（伯林十一日發電）

野田遞相設宴
中議與招待

滯京中の朝鮮總督府中樞院議員觀光團一行の爲め野田遞相は十五日午後五時より木挽町官邸に於て小宴を催ふしたり（東京電報）

臨時議會解散
浦鹽 大井軍司令官再び警告

浦鹽民代表者は地方問題審議の爲會議の結果臨時會議を解散するに決せり爲に日本軍司令官大井將軍は同會議長に正當代表委員を招き相互の紛擾を避け且秩序を保たんことを望む爲日本軍の駐屯せる地方に共產政治を布くことを許されざる旨を告げたり（浦鹽電報）

排日元兇暗殺さる

排日の張本人福州學生聯合會長謝祚康は十三日夜九時殺害さる犯人は逃亡せり原因明かならず（上海十五日發電）

豫算閣議延期さる

豫算閣議は二十二日より開會の事になり居りしが都合に依り二十四日より連日開會する事に變更されたり（東京發電）

政友會調査員十六日來鮮

政友會政務調査拓殖部會朝鮮視察團波多野承五郎、山崎猛、一宮房治郎、高見之通四代議士並に小川節（東京時事新報記者）、松岡正男（東京日々新聞記者）兩氏一行六名は十六日朝釜山入港の連絡船昌慶丸より上陸釜山府廳寺島事務官の案内にて自動車にて釜山市中を視察したる上午前十時發急行列車にて北行京城に向ひり（釜山電話）

時事小感（七）
三笑生

◎恩威の並行と云ふことは、北霜の流行語のやうに、朝鮮人も共に盛んに唱ふる樣になつた。然らば當局が此事を等閑に附して顧みないかと云ふに、決してそうではない。予は齋藤總督の施政方針ほど、此の恩威並行の徹底に努めて居るものはあるまいと思ふ。見よ其の宣明に於て、其の施設に於て、其の處置に於て、其の努力の跡がほの見ゆるではない乎。然も其の努力に副ふだけの實績の擧がらぬのは、誠に遺憾の至りであるが、朝鮮の事情に暗い當局としては、無理のないとである此に就ては朝鮮人官吏諸君の責任頗る大なるものありと思ふものである。諸君は、何故にモ少し忠實に、當局をして、朝鮮の事情に明らしむることに努めない乎。

◎寺内總督時代にしても、長谷川總督時代にしても、現總督時代にしても、朝鮮統治の方針に違ひはない。前二代は、恩よりも威の方が勝つて居つたものと思はれて、一般民に此の惑を與へた。然も此の感を與へたものは、總督政治其者ではなくて、下級官吏、就中憲兵補助員の□さが尤も其因を爲したことを忘れてはならぬ。兎にも角にも成功に勝つたことになつたのは否むことは出來ぬ。故に現當局は、此の人心を一轉回せしむるには、恩をして威に打勝たしめねばならぬ。それには寧ろ恩一方に傾き過ぎたと云はれる位で恰度宜い具合の調和が取れるであらうと文化政策は、即ち此の方針から割出されたものではないかと思ふ。然るに朝鮮人は、此の文化政策を見て、何と感じた乎。事理を辨へた人士は、其の趣旨の在る處を諒として居るに相違ないが、多くの者は一寸與し易しと見るに至つた。尤も齋藤總督の赴任當時は、多少警戒した樣な風も見えたが、曖昧屋連が、我を得顏に横行したり、言論の自由を許し、そして多少勝手な熱を吐かせて見たりしたので、益々其の感を深くするに至つたので、反抗を以て一種の名譽と心得るやうになつた。それに有らゆる陰謀が行はれ、昨年來と云ふものは、排日せねば朝鮮人でないやうな考へを有するに至つたやうに思はれぬでもない。

噂の人

何處の官廳でも文書の受付は給仕上りの若い雇員に任せ切りと相場が定つて居るから種々の間違ひが起る。然るに農商務の勅任技師で山林局の林業課長を勤めて居る松波博士は政務官であつたら夙に次官位になる人だらうに技術官の悲しさには依然として一課長の椅子で留まつて居るが、既に三十二年前から文書受付の重要な事を感じ閣下自らやつて居る▲之を見た或訪問客が『給仕業務ですネ……』と冷かすと博士は眞劍な顏附きで『否君官廳の事務で此位重要なものは無いヨ▲僕が斯うして受付けて置けば文書が宙に迷ふ事も無いし、半途で停滯して居れば督勵するし▲それこそ仕事を發ゆるに非常に好都合でネ』と、之を聞いた訪問者『高等官五六等の課長連に黑燒にして呑ませてやりたい』と

評林
破笠翁

陸地測量部宴會頻繁 大臣副官又課長。日々酒宴集一堂。知否兵驕戰必敗。家庭夕飯味如忘。

評曰近來世間。雖唱不景氣如陸軍更不知不景氣矣日夜宴遊亦不足云。如軍人。平素雖貴質素儉約。其實難行乎。古人不謂哉。驕兵必敗。嗚呼是何等之兆乎。

豫算總額十八億圓 提出期已過。各廳請求難奈何。總金額是十八億。藏相獨驚意外多。

評曰豫算行詰。藏相仰天。歎日只有査定而已。各廳果承諾乎。否。

京城府告示第十九號
大正九年十一月二十日京城府協議會員ノ選擧ヲ行フ其ノ選擧會場、投票日時及選擧スヘキ協議會員數左ノ如シ
大正九年十一月十一日
朝鮮總督府京城府尹 齋藤禮三
記
一、選擧會場 京城府南大門公立尋常小學校
一、投票日時 大正九年十一月二十日自午前八時至午後五時半
一、選擧スヘキ協議會員數 卅人

最新刊
小松緑著 朝鮮併合の裏面 二、七五
間違だらけの 衛生 二、〇九
人體に關する 面白き話 二、〇八
香遲 田中萬先生
提唱臨濟錄 釋天梯著 四、一八
京城本町一 大阪屋號書店

十二月號が出ました
豪華な口繪 うつくしい動物畫帳 金子士郎畫
小學少年
◎おはなし 辯太郎の夢 小野政方 初山滋畫
◎ころむぶすの話 服部嘉香
◎童話 豐年の鹿をどり 白鳥省吾 岡本歸一畫
◎童話 ゆびわ 岡本歸一畫
◎て狐の親子 池内晁美
◎鷗のはなした話 徳永壽美子 角田次郎畫
◎赤い楓と綠の小松 池内晁美畫
◎影法師の話 堀七藏
◎猫と鼠 金子士郎
◎ボーロと鐘を聞け 池田永治
◎蕾の鉢 石丸喬世子
◎青い上 桂田金造
◎冬はどうして氷がはりますか 西田明鳳
◎木の葉は落ちる 竹久夢二畫

十二月號が出ました うつくしい人形畫帳 武本富子畫
小學少女

定價一冊各廿五錢 郵税各一錢
研究社發行 東京市麹町區富士見町 振替東京二八六〇一

大日本英語普及會編 類書中の權威
◇理想的の新案英語獨習書
▲英語を知らねば之からの世の中では成功出來ぬ
▲進歩的青年諸君!! 諸君には果して其準備ありや
好評廿版
模範速成 英語獨學自在 SANKOSHA

之からの世の中は英語を知らねば時勢に後れ、社會に立つて活動しても相手にされない。政治家實業家學者となる人は勿論、店員から農業工業に從事する人も是非英語を知らねばならぬ、英語を習ふに夜學へ行き或は教師に就けば時間もかゝり費用もかゝり容易でない。本書は是等の缺點を除く可く大日本英語普及會に於て苦心慘憺の結果完成したもので、極く短時間に自宅にあつて極めて低廉な費用で自由自在に獨習出來る樣、英語には一々片假名で發音の仕方を示し、何んな六ケ敷い言葉でも教師に就かぬで完全に發音出來得る樣新案工夫し且解釋の方法等も一々を取つて成る樣に丁寧懇切に說明してあるから、英語の素養の全くない人でも、短期間に樂く上達し、學校や教師に就て勉強した人と同樣、英字の新聞や出來る樣になるから本書一冊あれば時勢に後れ若しくは恥をかく樣な事は全くない。新時代に生きたなる成功をせられんとするの士は賣切れぬ中至急御申込あらん事を望む。
英語の本も讀め英語の手紙や會話もすら〳〵と
發賣紀念特價提供 ▽體裁 上製金文字入 四百四十頁 ▽特價 定價三圓の處一千部限り特價二圓三十錢送料十五錢 ▽前金 但郵券は送料共二圓四十錢 ▽配本 ハガキで申込あれ 代金引替郵便
發兌 東京麹町區飯田町二ノ六 振替東京四〇四三五番 三光社

講談雜誌
痛快淋漓の十二月號

※座光寺源三郎 僞首三百兩 神田伯龍
大に困つてる美人を救ひながら、我から首を取らんと惡事と僞首とで仕組んだ惡事、新婚前夜の大惡事！

※義士銘々傳 散る櫻 桃川如燕
忠義無雙の四十七人を死罪にするか否かで幕府の大儒林大學頭と荻生徂徠と意見の衝突あり將軍自ら上野輪王寺一品親王に御出になる、親王の御言葉や如何に？

※藤堂帶刀の情 一龍齋貞山
思はぬ罪にて父の入牢、その爲に娘の身賣、ついで父は牢死、藤堂帶刀はこの一家に同情して庄屋の妻を人形屋の店で竪みその怨を晴してやる美しい物語

定價三十錢 郵税一錢

和歌
大久保三政談 川勝丹波の切腹
落語 はいから長屋 つばめ
怪談 牡丹燈籠 小圓朝
演藝聞書帳 朝鮮風俗牛のスープ 東京カフエ夜話 房州紀行蛇山の傳說 日本一の公園 晩秋の淺草活動界
淺草夜話 乘合船
昔の名妓八千代 菅幹子夫人
ハムレツトの巻
俳句

※探偵夜話 蚊帳の釣手 叶九笈
美しい娘を持つた老夫婦が一寸した火事に黑焦になつて死んだ、蚊帳の釣手で他殺と睨んだ島田刑事の活躍！

※歌右衛門の東下り 桃川若燕
手癖の惡い息子が貴重しい寶を盗てた金で中村座の燒跡を救つて三代目歌右衛門を上方から呼んで大金儲の話

※珍々落語 人造の虎 月の家圓鏡
見世物の虎が死んだので、金に目がくれた與太郎が檻の中で獅子と嚙み合ひをさせられる、あまり怖いのでその男があとへあとへとさがつて行く可笑しさ！

東京 博文館

朝鮮中央鐵道株式會社
擔保附社債募集十六日締切

◇七版出來◇
死線を越えて
賀川豐彦著
◇四六版新鑄ポイント組五百五十餘頁◇
◇バイブル式装幀天金入函美本◇
◇定價金參圓 ◉ 送料拾八錢◇

初戀に傷いて血を吐いた彼は、その痛々しい創痍を包んで社會運動の第一線に起つた。彼は榮譽ある某市長の愛息であつた。彼は現在我國社會運動の慈父と仰がれてゐる。彼は家庭に於ては舊道德の父と衝突し、そして一身の富貴を弊履の如く棄てた。權力の世界、虚榮の世界を棄てた彼は、眞實の世界に生きんが爲め、その十年間を神戸の貧民窟教化に努力した。或時は官權の執拗なる壓迫に對抗し、或時はゴロの脅迫に堪え、賣春婦の巣窟に永住して泰然膝をくづさず、自己の聖境を死守し、萬人の進むべき道へと勇ましき指揮刀を向けた。遂に、著者も悽風悲雨の十年間を貧民教化に捧げた我國唯一の體驗者でその行迹は編中の新思想家を髣髴せしむ。この一大心血を濺げる『社會小說』が、天下に歡呼さるゝは當然のことである。

東京芝區櫻田久保町
◇改造社◇
振替東京八四〇二番

新移民法制定
移民委員長の聲明

米國下院の移民委員長ジョンソン氏は來る日曜日を以て現在以上嚴重なる移民法案の起草開始せらるべしと聲明し太平洋沿岸日本人移民問題は右法案により根本的に禁止さる可と(華盛頓十三日發電)

排日法擁護同盟

加州排日の領袖と加州選出上下兩院議員とは聯合會を開催し外人土地所有法案を無効とならしめんとする日本人の企圖に對抗しつゝあるが上院議員ジョンソン氏は排外土地法のため加州はオレゴン、華盛頓、アリゾナ、ユータ、クロナ各州と提携し同盟を結ぶが急務なりと說明せり(桑港十三日發電)

呼寄せ制限法案
移民委員會より提出

次期議會に於て歸化邦人の近親呼寄の制限法案を移民委員會より提出せらるべし(華盛頓十三日發電)

邦語學校撲滅案
と外國男子特別賦課案

布哇下院議員ライマン氏に依つて十三日突如として日本語學校撲滅案提出されたり同氏は亦敎育費の財源として外國人男子に限りて十弗の特別稅賦課案を提出せり邦字新聞は其の非文明を攻擊しつゝあり(ホノルヽ電報)

◎布哇臨時議會は十日より開會せられ居れるが例の日本語學校禁止問題は來週提出せらるべし(ホノルヽ十三日發電)

アドリヤ問題と米國

本日國務省某高官の聲明する所によればアドリヤ海問題解決は當局により何等重大視され居らざるが如く即ち該聲明を以てすれば內閣は近く更迭するを以て國務省は外交上の諸問題に關し之に對する態度を緩め來れりと(華盛頓十一日發電)

齊多政府を承認
哈府市會の決議

ハバロフスク市會は憲法會議を召集し恒久的民主政府の樹立せらるゝ迄の間チタ新政府を假政府として承認することに決定せりクラスノシチヨコフ氏は浦鹽の反對に鑑み浦鹽を除外してハバロフスク政府を組織すべしと云ふ(浦鹽電報)

軋轢猶熄まず
極東統一會議の形勢

ビナシツクとクラスノシチヨコフとの軋轢は猶解決に至らざるもの如くビナシツクは愈々十六日齊多を拋棄し浦鹽に歸還することゝなれり(浦汐電報)

勞農露國旅行記
(承前) 伊太利新聞記者の通信
勞働の不幸なる奴隷 (下)

現在莫斯科の周圍には二萬人以上の人間を此野營地に收容せり『ピトログラード』の周圍は野營地無し從つて此方面の反則職工は莫斯科政廳に押送せらる『ソウエート』政府は英國の土曜に對抗し勞働時間の增加を期する意味にて『露國の土曜日』を創設せり此補助勞働は『スボートツク』(土曜日の意)と名づけらる每土曜日定刻の八時間勞働を終了せる後工場の勞働者は隊伍を組み停車場に引率せられ薪炭の卸下掃除卸下せる薪炭を荷車に積換へ等の作業に從事す一般強制勞働は一律に二十六歲より五十歲迄の男子及十六歲より四十五歲迄の總ての婦女子包含す此勞働は通常町內組合の方法に依り實施せらる『露國の土曜』の外に『露國の日曜』(ワスクレセンスキー)あり日曜日に於て一定の住民は時々順番に動員せられ午前八時より午後二時迄薪切り街路中掃除或は停車場の掃除に使用せられ此勞銀とし斤四百瓦の麵麭を受く、勞働能率は頗る貧弱なり動員せられたる勞働者百人の効程は有給勞働者十人の効程に逮せず農夫は六年前の從軍に厭き果て一刻も早く復員せられ農村に歸鄕すべく心待せるも今や共同勞働の一機關として改編せられたる軍隊中に俘虜となり止るに至れり

『露西亞は如何に成り行べきか何の罪ありて吾等は斯く罪せらるゝや何故吾等は兵卒として勞働を強制せらるゝや而して其は何時迄續くべきか』こは勞働軍に編入せられたる憐むべき農夫勞働者の屢々洩す所の嘆聲なり『エカテリンブルグ』に在る第三軍(十五萬人)『サマラ』と『サラトフ』間に分屯せる第四軍(十二萬人)及芬蘭『エストニア』及『ユデニツチ』軍に對し露都を防禦せる第七軍(十萬人)は防禦委員會議長の資格を以て署名せる『レーニン』の宣告に依り勞働軍に改編せられたり此宣告に依るに第七軍は『ペトログラード』勞働革命軍と改稱せらる其任務とし泥炭及び褐炭礦床の採掘馬を利用する輸送材料の編成燃料の準備『ペトログラード』工場及び停車場用に供備せられたる燃料(泥炭石炭薪)の運搬及び其卸下野菜園と使用し得る未耕地の開墾『ソウエート』に開放せられたる土地に於て馬鈴薯植付の尨大なる編成輸轉材料の修理に關する共同作業水運に依り『ペトログラード』に搬入せらる、燃料食料品の卸下各種の耕作作業工場に於ける勞働軍規の緊縮賃仕事の供給等を指定せらる

福州事件公文書 (外務省發表)

我兩國民中負傷者を出すに至りたる事は同地に於て日貨排斥より激成せられたるものなりと雖も本事件の發生は之を兩國親善の趣旨に鑑み帝國の遺憾とする所に有之候本使は帝國政府の訓令を奉じ茲に之を閣下に[illegible]

盡力したりと雖も何ほ時々範圍を逸出せるの行爲なきに非ず依て貴國商民其の損害を受くるに至れるは兩國親善の趣旨に鑑み本國政府の甚だ遺憾とする所に有之候就ては貴公使より右を貴國政府に[illegible]

[illegible]を廢止す(四)要塞地帶たる鼓山を解放し公園にする事

セ軍攻擊さる

哈爾賓よりの報道に依れば過激派十二日よりセミヨノフ軍に大攻擊を開始しセ軍の直線陣形を突破せんとしてダライノール迄接近し目下過激派の砲彈滿洲里に落下しつゝあり(奉天電報)

廣西討伐の計畫
陸氏退隱を要求さる

民黨の急進派は此際西江巡閱使陸榮廷氏の勢力を掃蕩する目的にて廣西討伐を行はむとしつゝあり又廣東の廣西人は禍亂を未然に防ぐ爲め會議を開き民治主義を提唱すると同時に陸榮廷氏に對し退隱を要求することを決議せり(香港電報)

新借款團の目的
と山東鐵道の敷設權

支那協會の席上對支借款の目的に關しサー、チャーチル、アヂス氏は左の演說をなせり(アヂス氏は英國銀行の首席にして香港銀行團の倫敦首席支配人なり)新借款の成立せる原則は從來支那に於ける國際的競爭に代ふるに國際的協同を以てせむとするものにして列強は舊時の勢力を拋棄し舊四國銀行團は相互競爭的共同を排し各國の利益全部を新借款團に合併さるゝに同意せりと而して山東鐵道に對しては這はベルサイユ條約の決定せる處の權力を認へすは借款團の權力外にして同團のなし得る所は同鐵道の擴張延長支線の布設權の確保及び決して各國單獨に確保されざることを保障するにあるのみと(倫敦電報)

陸軍行賞完了
兵卒三千二百名

十五日關東軍司令部、廣島北滿洲派遣兵站第二十三班、浦潮派遣軍第四師團司令部、第一師團兵站司令部、浦潮派遣軍第一師團、關東軍建築部、近衞師團司令部、第四師團輸送隊、第十九師團司令部、第二師團司令部、浦潮派遣軍第四、第十、第九各師團司令部兵卒三千二百二名に對し戰役最終の行賞ありたり(東京發電)

上院三派代表
外相を訪問

幸、茶話、公正の三派代表者江木千之(茶話)坂本俊篤(公正)伊澤多喜男(公正)三氏は十五日午後四時內田外相を訪問し國際通信會議の懸案たるヤツプ島海底電線問題に關し說明を求め尚加州排日立法の經過に就て會談し午後五時袂を別てり(東京電報)

木村大尉贈位

大演習に於て軍用電線切斷の責任を負ひ自殺を遂げたる木村大尉に對し十三日附を以て十五日左の如く進位の御沙汰ありたり(東京電報)

故陸軍大尉 木村 三郎

敍從七位(特に位一級を追贈あらせらる)

中議團動靜
天機奉伺

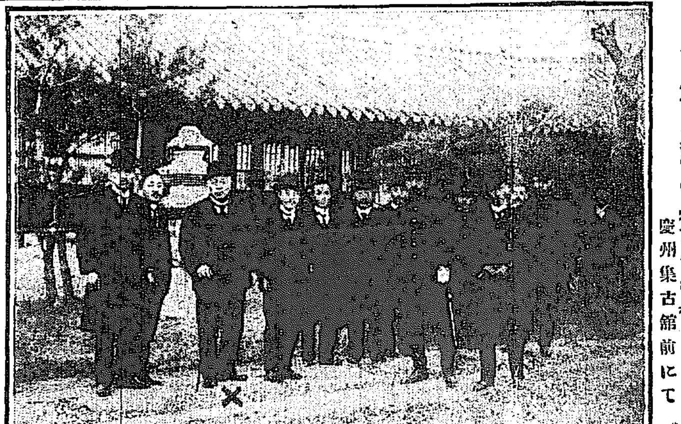
十三日著京したる朝鮮中樞院參議柳赫魯氏一行九名は中樞院書記官長他と十五日內務省を訪問し小橋次官川村局長松田次官に敬意を表し外櫻田町床次內相邸に於ける午餐に臨みたるが一行は天機奉伺の後明治神宮に參拜し新宿御苑を拜觀し日本赤十字社より農商務省商品陳列館を視察し十八日日光に赴き廿二日午前八時三十分京城發歸鮮の豫定なり尙野田遞相は十五日晚餐會を又原首相は十六日晚餐會を催すべし(東京電報)

鐵道公認運送人

鐵道省の公認運送人は現在四千九百二十二人なるが更に一兩日中に百卅三名の公認運送人を發表さるゝ事に決定せり(東京電報)

在阪鮮人の總會

在阪鮮人勞働者に依り組織されたる同友會に於ては十五日正午より川口基督敎會堂に臨時總會を開き同會長市阪均以下百餘名出席し同會を鮮人勞働者救濟會と名稱變更の件及役員改選の件を附議し午後四時和氣靄々裡に散會せり(大阪發電)



南鮮巡視の齋藤總督 (×印) 慶州集古館前にて

大邱の總督
接見と視察

十五日午前九時齋藤總督一行は自動車四臺に分乘し慶尙北道第三部の警備自動車を先驅とし旅館唯家を出發・大邱第二小學校に至り授業參觀の後慶北道廳に至り知事の管內狀況報告を聽取し傍員を引見更に廳內を巡視の上[illegible]館にて大邱府內外の官民數十名の接見及び恰も滯邱中の羅馬法王使節ピーター、ファンソン、ピヨンダー氏を引見したるが使節の緋の法衣は著しく人目を惹きたり

更に一行は憲兵隊、郵便局、慈惠醫院、高等公立普通學校、府廳、覆審地方兩法院等を視察し[illegible]總督は相變らず元氣旺盛にて視察に先だちては必ず其主腦者より狀況報告說明を聽取し[illegible]たり慈惠醫院に於ては特に病床を見舞ひ懇切なる言葉さへかけらると云ふ有樣に一同今更の如く感激したり

午後は更に步兵第八十聯隊、高等普通學校、片倉組製絲、農業學校、達城郡廳等を視察し午後四時十分唯家旅館に歸館したり

此の日陰曇にして時に微雨至りしも歸路揚がらず寧ろ絕好の視察日和なり府內の民情は極めて平穩にして內鮮人共に總督の儀容に接すべく路傍に群集し敬意を表し寧ろ嚴めしき警備の要なき多きに過ぐるの觀ありたり

京取方針
對華新要望

天日京取專務の談

京城株式現物取引市場の革新要望に對し市場大體の方針として天日專務は曰く

市場の革新 につき過般仲買人團體より申出でありその要領は過般京日紙上に揭出されしものにて罷きたり乃ち(一)取引期間の延長(二)信託業の仲買人經營(三)場外取引の許容にあり右に就ては即時東上中の釘本社長にも旨を報じその歸城の早からん事を促したるが予等の大體方針は市場の重大問題として取引期間の延長を實行する事を急務と認め此點に向つて全力を擧けつゝあり幸に總督府當局の了解を得或は近く許可の指令に接すべく右の期間延長と共に市場の改制をなす點も少からず商內は

自然に增加 し來るべしと考へらる然れば此點に於ては大體仲買人の希望を容れらるべき乎而して第二の信託業の經營運用は株式受渡しと關するものにして前項取引期間の延長と密接の關係あり信託の經營圓滑ならざれば取引期間の延長もさしたる効力なかるべし本信託業は理想として又將來その實現を期すべきものなるも目下の處にては仲買人のみの經營に委ぬる事は諸種の點に於て贊同し難き事情あり或は市場

獨自の經營 とせば如何との說も出で居れど之れ亦何ぞも參加する信託會社を新設するを可なりとし目下折角調査を進め居れり然し乍ら之れとて會社の組織とすれば即急の間に合はず早くも明年三月頃となるべくその間の繫ぎには差し向き應急の機關必要ならんが市中有志中經營計畫もあり何等かの途を見出すにあらざる乎從つて仲買人のみにて經營するとの案に對しては双手を擧けて同意し難し第三の場外賣買許容云々には市場設立の趣旨より見て當然

場外の賣買 を禁ずるを至當とすとの所見當局にもあり市場もその方針を持し居れり場外の賣買を許可すれば仲買も都合よき點あり客先も證據金等の煩累なく利便ならんが市場は不利益を蒙るに非ざるか或は場外賣買を禁ずるも市場は決して衰へずとの說もあれど果して如何なる結果を來すべきかは神ならでは知り難し故に若し此の方法を許すとせば市場に賣買の附け出しを必ず行ふやう嚴重なる制裁を附する必要を生ぜざるか更に營業細則の改正を要し當局の許可を受けざるべからず直に贊意を表し難きなり唯目下釘本社長は

京阪地方 を旅行中にて株式取引狀況も視察しつゝあるにつき歸來何等か新機軸を出すやも知り難しその他の淘汰問題の如きは寧ろ所員は不足の觀あり之れ近き將來に商內高の增加を期待し得ればなり淘汰の餘地はなしと云ふ外なし又事務としての予の執る狀況に對する批評は謹んで拜聽するも予は予として最善を盡しつゝあり尙ほ仲買高より見て仲買人諸君の營業の困難なる事は熟知し居り從つて大勢の挽回策に就ては相當努力を吝み居らざるなり

穀類先物取引
京城市場

京城穀物組合市場に於ける先物賣買は本春財界不況以來自然的休止の狀態なりしが今や穀類出廻期に入り取引の必要に迫まられ來る二十日より再び取扱ふ事となれるは既報の如くなるが其取引物件は米、大豆、滿洲粟にして賣買保證金は米穀は一石に付三圓大豆は一車に付き三百圓滿州粟は一車に付き三百圓にて賣買兩方より徵收し米及大豆の容量品質は凡て三等へ格品を以てすべしと

產銀流產か

朴泳孝侯一派の計畫に係る資本金五百萬圓の朝鮮產業銀行は第一回拂込みを終り十月末日までに開業の豫定なりしも創立事務捗らず結局十二月末日まで延期の事となり居れるが穀價低落商品不況にて朝鮮人側財界は極端の悲況にある際とて到底第一回拂込金百二十五萬圓を徵し得る見込みなく現に該拂込みを取扱へる朝鮮殖產銀行に就てその成績を聞くも殆んど拂込み者を見ずこの事なれば十二月末日開業の不可能なるは勿論流產の外なかるべしと

京電の態度
電力問題に就て

過般公會堂に於て京城電力需要者の會合を開き會社の値上げ對策を附議せしが結局會社が

送電設備 の完成まで暫く料金を又完成せば二割五分程の引上げを認むべしと云ふに一致し實行委員二十五名を擧げたり右に對する京電側の意向は該需要者の會合を電力需要者の全[illegible]と認めず現に精米その他の大口需要者を初め小口の內にも新料金を認め既に支拂たる者約四割に達する狀況にあり唯過日會合せし需要者中の實行委員たる諸氏と未だ會見せず從つて如何なる申し出に接するか之れを知り得ざるも會社としては

最低讓步 點を定め居り夫れ以下には引下げ得ざる現狀につき强ひて新料金に非ざれば支拂はずとの事を固持せらるゝ向きあらんか會社としては新料金容認の需要家に對する義理合より云ふも又會社の自衞上より見るも相當の對策を講究する必要を見出すべしと云ふにありと

呂運亨の抗議 (別報)

備は支那領土內にて行はれし所に非ず日本は口實を設けて目[illegible]

再び駐兵要請
間島日本人聯合大會
本社に後援を依賴

間島日本人聯合大會の名を以て左の電報を寄せ本社の後援を依賴し來れり

本月五日の聯合大會の決議にて支那側に於て完全に間島在留邦人の生命財產の保護及秩序維持に任ずるに於ては一先づ撤兵することに決したるが如きも從來の實績に徵しても支那側の賴むに足らざるは敢て言を俟たず今若し撤兵を見むか在留日本人の生命財產は全く危殆に瀕するは勿論在留卅萬の鮮人は再び歸趨を失ふに至るは自明のことにして關東の治安は遂に拾收すること能はざるべし依つて飽く迄我軍駐留して出動當時の目的を達するやう極力御聲援を仰ぐ

府協議選擧
あと三日に迫る
定員に向は二名の不足
土俵際で大活劇あらん

京城府協議員選擧期日に餘す僅に三日に迫つたが疑問なるは朝鮮人側立候補者數が果して幾人あるかに存する朝鮮人側立候補者數を的確に知り其上で最後の

策戰計畫 を樹てやうとは內地人側一般立候補者の胸中である勿論參謀も運動員も一樣に眼を光らかして鮮人側立候補者を探るに苦心して居る本社の探聞する所では愈々鮮人側立候補者確實なるは十六日迄に左の九名である

崔翰宇　韓翼敎　劉承滋
李康赫　方奎煥　金昌泰
元應常　金圭源　金炳星

右の中元應常氏は廣濟病院長として醫師仲間を後援とし方奎煥氏は明新商業學校長として[illegible]株式農林業と各方面に關係を有し大々的の活動を試みて居る

內地人側 は相各未定の如く裝へる三上豐氏と林田金次郎氏の態度如何によりて十八名か十九名になるが三上氏は個人的に密々運動をして居ると云ふ噂又林田氏は論山方面に旅行中であるが消息通の談によると朝鮮人に關係深く李王職方面及び趙鎭泰氏等を通じて密々運動して居ると云ふことだ假りに內地人側十九名鮮人側九名と見て尙定員三十名には二名の不足があるが內鮮人共勝敗の觀念の士が少くないから意外の方面から名乘を揚げ最後の土俵際で橫轉逆轉の大活劇を演ずるであらう

危機に瀕す
龍山の形勢

龍山市民は結束して府協議會委員に大和、大村の兩氏を公認し他に競爭者名乘りを上げざる爲め一時樂觀しゐたるも昨今京城方面より夜陰に乘じ屢々奇襲を試み兩氏の地盤を蹂躙せんとするものあり且兩氏に對し飽足らざる有權者は態々京城に到り他の候補者を擧き一票を投ずべしと約するもの簇出し今や形勢一變して樂觀を許さざるものあり此際更に結束を堅くするにあらざれば龍山より二名を選出する事も覺束なかるべく假ひ當選を見るも苦戰は免れざるべし又

鮮人側 にありては麻浦消防組頭金炳昆氏を推選し同氏も運動に着手したるも同氏は麻浦のシーザーを以て目せられ一方に有力なる味方あると共に一方に亦强敵を控へ居れば是亦苦戰は免れ能はざるべし龍山全體に亘り鮮人の有權者は百五十餘名あるを以て是等が結束して同氏を推選すれば辛うじて當選を見るに至るべきも鮮人中內地人或は京城側の鮮人候補に投ずるもの生ずるに至らば悲しむべき結果を見るべきは疑ひを容れず

運動員注意
第三部の通牒

京畿道第三部にては管下各警察署に對し府及指定面協議會員選擧取締に關し通牒を發したるが其要點は有權者に對する饗應は勿論選擧當日車を提供するは不可にして運動員につきては問題外なるも有權者を運動者となすべき場合は前二項の如きは候補者自ら適應し自他共に過誤なきを期すべく要は選擧の意義を候補者に於て體得し居らば問題なかるべしと

立會演說會
十七日夜開催

十七日午後六時より東亞經濟時報社主催の下に京城府協議員立候補者立會演說會を京城公會堂に開催すべく辯士氏名は左の如し

古城梅溪、志岐信太郎、田中半四郎、秋吉富太郎、大和與次郎、楠木茂雄、大村百藏、高井鈕次、大垣丈夫、武塚正太

中鐵債賣出
鮮銀本支店にて

朝鮮銀行にては朝鮮中央鐵道會社の社債三百五十萬圓の總額引受をなし十一月十六日より十九日まで市場にて賣出す由なるが右は百圓五百圓一千圓の三種にて年八步發行九十六圓につき利廻り九分七厘一毛に相當す償還は十二月一日より一年据置き二年以內に隨時償還をなすものなり尙ほ鮮滿にては鮮銀本支店にて申し込を受くべし

麥酒工場新說

慶尙南北兩道に於ける麥酒原料たるゴールデンメロンの栽培は漸次普及の模樣なるが鮮地の原料麥栽培成績と麥酒需要の狀況如何により大日本麥酒株式會社は朝鮮分工場を適當の地に設くる意向を持せるやにて目下來城中の隅田同社長は右要件を帶べるにあらずやとも云ふ

百姓や雜貨屋ばかりでは
大した國利にならぬ
と波多野代議士の氣焰

十六日朝來釜せる政友會代議士朝鮮視察團一行中の論客たる波多野承五郎氏は車中に於て語る

朝鮮には隨分緣故のある方で度々飯喰ひ釜ではあるが今回はお役目柄百聞一見に如かずと出掛けた譯さ、日程は朝鮮通の山崎猛君に一切お任せしてあるので京城着の上で決定する筈であるが一週間乃至二週間の豫定であるから隅々迄の觀察は到底不可能で先づ京城に三四日平壤に二日新義州安東縣に一日乃至二日歸りには大邱に一日と云ふ樣な段取になるのだらうと思ふ特に一行中には東京時事の小川節君東京日々の松岡正男君と云ふ東都操觚界の錚々たる記者も加はつて居るが要するに有らゆる方面の朝鮮問題に對して內地に於ける誤傳誤解を解いて評[illegible]の鐵帚を提へて[illegible]倫の見地より

忌憚なき論評が試みて貰ひ たい積りである。鮮人思想の惡化さうつた所で釜山の埠頭から鴨綠江の彼岸迄を同一視しようとするのは誤りも甚だしいもので大體朝鮮は同一因襲の民から形成されて居る樣に考へるのも間違ひで朝鮮の或る方面は昔の高麗國で承知の通り現在不逞鮮人の巢窟の歷史上の關係から見ても李朝の治下に慣らない分子の多かつた土地柄で自然趣きを異にして居る筈である單に此の方面のみならず敎育方面其の他一般行政上より見ても全道に對し同一の政策を布くことへのは隨分無理な話で處々に依つて多少異つた手加減を加へて行はねば眞の統治と云ふことは至難であらうと思はれる不逞鮮人跋扈跳梁の

一つの原因は內地人の移住 の少い爲めだと云ふ人もあるが現在の施設では之ら無理で是非共交通機關即ち鐵道の敷設が緊要である之が朝鮮の富源を開發する所以であると共に內地人の移住を促進する先驅である幾ら內地人の百姓や雜貨商が少々計り入り込んだ所が大した便利福利ともなるまい今一步進んだ高等職業を有する內地人の移住を計るには是非四通八達の交通機關の完備が緊急で之さへ整へば獨り手に內地人は入り込んで來ると思ふ云々(釜山電話)

朝郵新船就航

朝鮮郵船會社にて今夏大阪に注文したる新造船三隻乃ち府寧丸(一千噸)釜山丸(一千六百噸)以上大阪鐵工所府津丸(一千三百噸)原田造船所は釜山丸を除[illegible]し全部竣工せしが目下松崎庶務課長群山木浦に出張釜山丸の處女航に際し兩地に於て披露をなしつゝあり尙府寧府津兩船は北鮮航路に釜山丸は浦鹽航路に就くべし尙ほ以上を以て同社所有船は一萬六千噸となる由

政友會調査員
十六日夜入城

政友會代議士波多野承五郎、[illegible]之通、山崎猛、一宮房次郎の四氏は朝鮮狀況視察のため十六日夜急行にて來城したるが十七日は各方面を歷訪視察すべしと尙東京時事新報記者小川節、東京日々新聞記者松岡正男兩氏も一行と行を共にせり

辭令

左の辭令ありたり

遞信部 北[illegible]

任總督府道警視(七等) 全羅北道在勤を命ず(十三日附)

依願免本官(十五日附)

世界周遊團出發

レーモンドウヰツトコムパニー主催世界周遊團一行十一名はトーナドトムソン氏引率の下に十六日朝十時發新義州に向ひ同日一泊の上北京に向ふべしと

京取金融引上

[illegible]銀行並に商業銀行にては京取株に對し從前十三圓の金融をなし來れるが同株[illegible]に伴ひ融通額を十五圓に改め[illegible]日實行したり

軍事調査委員

[illegible]會委員水町竹三大佐は間島方面に出張の途次十八日朝來城の豫定なりしも都合に依り變更し十七日朝岡村少佐、中川大尉隨へ來城齋藤總督大庭司令官を訪問したる上十九日退城二十一日元山解纜の御用船に[illegible]に向ふべしと

○賃金割引學校追加 朝鮮[illegible]に於ける乘車賃金割引指定學校中に今回京城中學校附屬臨時小學校、[illegible]及京城女子高等普通學校附設臨時女子敎員養成所を追加されたりと

入市消息

▲クロー氏(駐日英國大使館附商務官)十五日夜大連發十七日朝京城

▲西四辻公堯氏(步兵少佐子爵)十五日夜春川より來城一泊原州へ

▲マリオツフ氏(在東京英國大使館附武官海軍大佐)十四日夜入城十六日朝元山へ向け出發したるが一週間後更に入城の筈

▲丸山鶴吉氏(警務局事務官)十五日夜大邱より歸任

▲中根直記氏[illegible] 中根直記氏[illegible]は去る十二日元山に於て逝去せり

▲藤山日本製糖社長 十六日平壤へ

▲杉村逸樓氏(平壤地方法院檢事正)十六日朝釜山上陸十一時發列車にて北行

▲門田新松氏(代議士) 同上

▲頭本元貞氏(浦鹽弘報局主幹)十六日朝釜山上陸十時發急行列車にて北行

▲安藤又三郎氏(滿鐵京管局運輸課長)東萊溫泉に靜養中の處十六日午前十時發急行列車にて北行歸城

▲久門雄二氏(滿鐵社員)十六日朝釜山上陸十一時發列車にて北行

天氣豫報

[illegible]るもその他は晴穩にして中部以[illegible]方は氣溫一段に低下し昨朝より[illegible]四度乃至八度低[illegible]

[illegible]が主動者ならば各方面との關係ありてその愛に止らず全[illegible]

[illegible]る範囲なく、銀行業者に於て[illegible]內容を知らんとするも、銀行業[illegible]否、絶對秘密として之が公開を行んぜざるべく、株式の放資も[illegible]死の狀態にある會社の株券も一割以上の配當をなし得べき會社の株券も、今日尚十分の成績み[illegible]し候
▲搬出木材の過分を今直に敢行せよと言が如きは言ふべくして[illegible]年の信用も[illegible]け出すに於ては勢ひ銀行業者の損失に終るべく、銀行業者にして木材を處分し其の不足を木材[illegible]の解決を迫るが如きは至[illegible]の至難なるべしと雖も臨機の妙案としては禪家の所謂殺人刀活人劍を應用するの場合にあらず[illegible]なるべきを以て、債權者と債務者の双方を調査し苟くも第三者の力を貸るの餘裕あるに於いては之に趣り擔保肩代り等の妙[illegible]漸く大ならんとするが如し、若し安東の有志にして誠心誠意を披瀝して根底ある調査資料を提供して東拓に資金を要請する處あ[illegible]を斷行するの要あるべし同一性質の會社にして合同し得べくんば合同し、將來維持經營の見込みなく今日解散するを得策と見[illegible]の價値あるものに對しては地方銀行又は金融[illegible]の手を經て金融の道を講ずるに於ては、幾分安東の金融界を緩和するの一助[illegible]連の故智を[illegible]を策せんとしつゝあり[illegible]の秋に際し安東の紳士諸君各位は無策何事をもなすなく、唯徒らに[illegible]記述べたる處は記者の一家言にして直ちに取つて之を實行せられたしと云ふにあらず、先づ安東財界の病源を探り甲乙丙[illegible]如何となす[illegible]一言を[illegible]して各位の御意見を拜聽致し度き老婆心に過ぎず候　匆々不一

仁川野球大會

大連證券交換所の現物賣買却下
申請　五品取引所は絶對禁止を望む

株式會社大連證券交換所は會社の交互計算に由る現物賣買を開始せんとし百數十名の組合員を募集し保證金として一人より五百圓宛徴收し大いて窮乏せる會社の經濟を救濟せんと計畫中の處關東廳より市場類似として關東廳取引所法に抵觸するの理由を以て現物賣買を認可申請却下されしが證券交換所重役は如何にしても初志を貫徹して見せると力味出し屢次運動の爲め旅順に赴き關東廳當局に運動し猶目的を達する能はざれば政友會系々有力者に依りて中央政府に運動せんと聲明し過日新聞記者及び辯護士連を料亭に招待し大いに款待し聲援を依頼し居れるが一方又五品取引所側にては證券交換所が取引所類似の株式現物取引を開始する事は取引所に影響する處勘からずと爲し現物賣買を絶對禁止方を關東廳に申請すると同時に證券交換所に做ひ新聞記者及び辯護士連を招待し證券交換所に劣らざる歡待振を示し更に證券交換所が中央政府に運動すれば五品の方にも其の禁止運動をも爲すべしと聲明し目下双方睨み合の姿なるが如何なる結果を見るや注意すべき問題なり（大連）

亥角道知事の施設宣傳
木浦に於て

亥角全南道知事及び山下第三部長は十三日道路視察旁光州より自動車にて正午頃來木直ちに施政宣傳會場たる普通學校に臨めるが府內及務安郡一部鮮人七百餘名內地人亦數十名、教室を解放したる大會場殆んど立錐の餘地なく聽衆場外に溢るゝ盛況にして深川木浦府尹開會の辭に次ぎ山下三部長は日鮮併合の根本方針より說き起し之に伴なふ誤解を擧げ一轉して新總督の施政內容を說き騒擾後に緊密任務に及び內鮮融合に結び少憩後亥角道知事は宣傳の必要、其の理由文化政治に對する人民の覺醒と諒解に迄り進んで其の自覺を促し縱橫に說き去り說き來ること殆んど三時間共に多大の感動を與へて閉會したるは午後七時頃なりき尚ほ知事三部長は十四日務安邑內に於て宣傳を爲し十五日歸光の筈（木浦）

全南の負擔額
六十六萬圓

大正八年度全羅南道各府郡島に於ける公課以外の負擔額は總計六十六萬四千五百六十七圓八十九錢にして之れを總戶數三十七萬二千九百四十三戶、人員百八十八萬七千五百三十七人に割當つる時は平均一戶當り一圓七十八錢一厘一人當り三十五錢二厘に該當し大正七年度の夫は一戶當り一圓四十四錢二厘一人當り二十七錢なりしと（光州）

石炭値下噸三圓
近く發表されん

滿鐵の石炭値下は在京幹部の間に於ても既に確定し噸三圓程度値下を行ふ事となり本社に通牒し來れる筈にて之れか發表實施は十一月二十一日が又は十二月一二日頃なるが昨今滿洲は石炭需用期に入りたるも値下を目前に控へ居る事とて市中販賣店にては仕入を爲さず各需用者も買控へを爲し居れるが値下發表前に寒氣再び襲來せんか需用殺到し運送間に合ざると共に販賣店にも貯炭尠く困難を極むるに至るべしと（大連）

棉花販賣改更
に付組合を設立せん

光州面內外の棉花關係當業者は十三日午後一時より萬盛庵に會合し棉花販賣に關する組合設立の可否に付き審議したるが出席者十餘名に達したり（光州）

光州高普校敷地

光州高等普通學校新築敷地は邑門外西側と決定し目下七地買收の交渉中なるが圓滿に進行しつゝあり（光州）

廢職參事に記念品を贈る

改正地方制度實施に伴ひ九月三十日を以て自然廢職となりたる全羅南道府郡島參事四十六名に對し近く道より在職記念として置時計一個宛を贈る事となりたり（光州）

屑籠
君子の爭　暇汀生

米國共和、民主兩黨の大統領候補者が、互に其の選擧を爭ふや盛んなる運動を始め、孰れも自ら出馬して遊說是れ努め、自己若くは自黨の主義主張を天下に告白して、國民の同情と信用とを得んとするの勢ひは、實にすさまじいものである。然るに一旦勝敗の數既に定まり、政權の他黨に歸するを見るや、さしも激烈を極めた政權の爭奪も、まるで忘れたやうに融和して、相共に國家の利益と民人の幸福とを圖らんとするの美風は、實に我等の欽羨に堪えない所である。今次民主黨の候補者たりしコックス氏も、亦其の政戰に敗れたるを知るや、直ちに祝電をハーヂング氏に贈りて述べて曰く、『予は亞米利加人の精神を體して、多數者の決定に承服し、且つ當選せる貴下に祝意を表し、兼ねて一市民としての予が、如何なる緩急の場合にも、行政當局を支持せんとするものなるを茲に誓約す』と。嗚呼、此の態度あり、此の愛國心あり、彼等の偉大なる國民たり得るのは、決して偶然ではない。

協議會員候補者に告ぐ

名譽の敗軍は、卑劣なる勝利に優ること大なり。世人が成功を崇拜することは、猶ほ神に仕ふるが如し。然れども、血性男子は、光榮ある失敗は、卑劣なる成功の境域を去ること、甚だ遠きものなることを知らざるべからず。余は、近く協議會員の選擧あるに際して、敢て此の一言を候補者諸氏に呈する。

日本婦人の自覺と女子教育

先月中、大阪にて開かれた關西聯合婦人大會とやらにて、男子の貞操問題に關する議論に花を咲かせたのは、鬼に角、從來の隷屬的境遇に甘んじて、男子の奴隷的行を默過しつゝあつた日本婦人の自覺であり、向上であると謂つて可い。殊に又喜ぶべきは、此の程、同地に催されたる女學校長會議に於ける議題の、從來のものに比べて、頗る新生面を開いたことである。今や時代遅れの舊弊は敎育家も、亦漸く社會の進運に促されて、婦人の地位に關する彼等の時代錯誤を悟りたるらしく想はる。今日世に行はれて居る良妻賢母主義も、余は必ずしも之を不可とは言はぬ。唯是迄のやうに、此の主義一點張りにて通さんとするのを不可とするのである。余は婦人の幸福は、結局、妻となり母となるに在ると思ふ。但今後の婦人には、妻にならず、隨つて母にならぬものも、決して尠くはあるまいから、完全に獨立して行けるやうに教育するの必要がある。

汝の妻を愛せよ（二）

己の妻に期待するに、良妻の資を擧げんとを以てする者は、賞讃の一匁は、非難の一斤に優るものなるを記憶せざるべからず。可憐なる妻が、終日家を守りて、小心翼々、良人の歸宅を迎へ、其の一日の勞を慰めんと努むるは、當に一言の讃辭を呈するに値すべく、決して譴責を以て之を待つべからざるなり。『彼女の恃む所、一に汝の愛敬に在り。過失の說諭こそ禁物なれ』

仁川の選擧形勢
愈混戰狀態に陷る

仁川に於ける選擧の形勢は既報の如く期日の切迫と共に愈々混戰狀態に陷り十四日の日曜頃より各候補者は夫々參謀集會の事務所を便宜要所々々に設けて擬議の參謀の策戰をさく〳〵怠りなく十五六日頃より一齊に得票切り崩しの一大接戰を現出すべく

候補者の顔觸 れは前報と大差なきも大石季吉氏は一般出馬を斷念したりとて許し居るも一部消息通は此の立候補は確實にて現に運動しつゝありと云ふものありて判然せず又病中の川添三次氏は一時立候補の意志ありしも今回仁商議の副會頭に當選し居り旁病中にもあれば候補を辭退し氏の地盤を田中佐七郎氏に讓る事に決定せる模樣なり若間深見寅一氏立候補を宣明し運動を開始せりと云ふものあり結局現在

內地人側は灰色候補 を通じて中條、平山、藤井、北島、河野、白神、後藤、美濃谷、吉倉、和田、捗田、深見、大石、田中、加來の十五名にして鮮人側は既報せし丁致國、朱命基、沈能德、朱明瑞、張錫佑、具世祖の六氏の外に新に李宰求、鄭興澤の兩氏出馬すべしと云へば八名となるべく以上全部出馬と決せば

二十三名と なり七名の落選者を見る事となるを以て運動の熾烈なる選擧然にあらざるを窮し得べし茲に注意すべきは鮮人有權者の結束頗る鞏固なるものありと云へば開票せば內鮮人議員數振合に意外なる結果を見ずやと杞憂し居る向き多きが如し（仁川）

光州の立候補顔觸
猛烈な競爭は免れぬ

光州に於ける面協議員選擧戰は時日切迫と共に愈々白熱化し殆んど豫測し難き狀勢にあり候補者の顔觸は

（內地人側）井崎甚三郎▲戶板常之助▲千原靜男▲加藤德三郎▲安藤爾治郎▲松井理三郎▲藤本一二郎▲坂口寶助▲前川定設

（鮮人側）金衡玉▲李政相▲宋台煥▲趙萬善▲張錫斗▲朱賀永

以上の如く今日迄に名乘りを擧げたる候補者は十五名に達し此の中より十二名の協議員を得るものなれば結局三名は落選せざるべからず、而して有權者總數は內地人側八十八名、鮮人側六十八名計百五十名にして一名十票の平均となり當落は極めて僅少の差なからんと觀測され從つて其の運動法の猛烈なる殆ど想像外にあり（光州）

清州の講演會

國民協會長時事新聞社長閔元植氏は去る十一日來清し十二日清州實業協會及び清州同志倶樂部主催のもとに櫻座に於て午後一時より鮮人に對し時局問題に就き講演せり來聽者約三百又午後七時より內地人に對し新日本主義の講演をなし午後十一時閉會せり（清州）

歡樂の巷と化す
汽車も電車も自働車も滿員
數萬の群衆…空前の大盛況
釜山鎭驛擴張祝賀會

既報の如く釜山鎭驛移轉擴張祝賀大會は十四日午前十一時より埋立空地に於て開かれたるが當日は朝來天候頗る快晴にして一點の曇りだになく澄み渡り祝賀日和なるより參列者は元より一般觀衆は市[illegible]織るが如く停車場附近に向ひ雜沓を呈せり各電車各自動車は勿論臨時列車は運轉せられたれ共何れも滿員にて立錐の餘地もなく斯て時の移るに從ひ釜山鎭停車場附近より會場附近には參列者と一般觀衆に依り埋められ會場の入口は大綠門に大國旗を以て裝飾されたる當日の祝賀氣分滿々たり又場內中央より稍高く張り萬國旗は緩やかに西南風に搖らぎ美觀を添へたり定時に遲るゝ事廿分午前十一時廿分に至るや裝置されたる號竹の響き渡るを合圖に各會員及び一般參列者は所定の位置に着席し開會本田府尹は會長として祝賀會開會の挨拶を述べ香椎商議會頭の祝辭大宗憲兵隊長及び企業會社高橋專務の祝辭あり直に酒宴に移り釜山券番藝妓總出及び妓生等酒間を斡旋し宴將に酣なると云ふ頃大池忠助氏發聲音頭にて天皇陛下の萬歲を高唱し乾盃祝福をなし直に餘興に移りたり其間絶えず煙花は打揚げて沖天に鳴り響く當日は妓生の歌舞其他手踊等ありたるが中にも期待されたるは競馬にて數萬の人出は雪崩を打ちて押しかけ競馬にあつたのか埋立地は空前の大盛況を極め午後四時三十分解散せり（釜山）

本社仁川支局の優勝旗は仁中に
無慮一萬五千の歡衆
喝采裡に授與さる
盛なりし仁川野球大會

第一回戰に於て更に熱度を高めたる仁川球狂の群は十四日愈々決戰の事とて定刻前より三々伍々詰め掛け運動谷に到る引きも切らず初冬の空は明徹に蟻々たる外輪の人垣に山より吹き來る結氷前の風は骨を刺すが如きも

戰士の意氣 凜然菊花の如く秋霜を帶ぶの概あり、之より先來賓席大會事務所は勿論消波勇・米信等各チームは夫々運動場東南の丘陵に天幕を繞らし應援席を設け殊に米信組の天幕中には百名以上の應援團員手に手に赤地に白く米と染め拔きたる三角型の應援旗及び大小のメガホンを振翳し堂々たる陣容を張り消波勇亦來賓席側に堂々の陣を敷き居り又美加登組學生團の應援隊は西南の丘上に夫々大仕掛の應援席を設けスワローのキャプテン藤井の率ゆる

實業仁中 の青少年混合隊は選手席の後に割據して遙かに之に對す、工事殆ど成り清掃一塵を止めざるグラウンドは闘歌を高唱しつゝ續々入り來る各チームの戰士を迎ふ斯くて準備全く成れる午前九時[illegible]プレーを宣し壯烈なる野球戰の幕は切つて下されたり二回優勝戰の次で各選手の競技あり無事終了し決勝戰を終るや若松會長は優勝組仁中選手に

本社旗を 交叉して優勝旗目錄を飾置しある賞品授與式場前面に整列せしめ一場の祝詞を述べ終つて今井支局長、村谷、渡邊、泉各理事及體育協會關係者列席の下に本社仁川支局寄贈に係る優勝旗目錄及宮町萬治店よりの寄贈の花輪を授與し其他の三勝チーム代表者にも夫々同店寄贈の賞品を授けて閉會したり時に午後六時なりき因に當日の觀客は內鮮人無慮一萬五千と註せられ來賓は仁川各階級有力者を網羅しペンネット氏息夫妻も來賓席に見受けたり名譽の優勝旗を獲たる仁中チームは隊伍整々凱歌を奏しつゝ仁川支局前に來り京城日報本社仁川支局の萬歲を三唱し今井支局長之に對し仁中チーム萬歲を三唱し各自退散せり猶今回の支局後援體育協會主催の庭球野球大會に寄附されたる左記諸氏の芳志に對し篤く感謝の意を表す尚ほ當日龍山鐵道倶樂部より態々審判の爲め出場されたる千葉、宮南氏に對し滿腔の謝意を表す

仁川米豆取引所金百圓、若松兎三郎氏金五十圓、白神壽吉氏金五十圓、河野竹之助氏金五十圓、明治屋商店花輪一個、足立組揭示板一枚、加賀田商店石灰數俵

因に當日に於ける試合の經過は次號に報ずべし（仁川）

大邱の立候補
結局廿名
運動の準備全く整ふ

大邱府協議員の選擧戰は期日の切迫すると共に漸次候補者も其の數を增し戰機漸く熟せんとして到る處斥候戰尖兵戰の開始されつゝあり而して決定せる各候補者の準備既に成り堂々陣頭に出馬せるは阪本俊貢、古藤[illegible]、光成友三郎、加茂儀作、山中[illegible]博、永井幸太郎、吉武甲子男、李延熙、韓翼東、鄭海[illegible]の諸氏なれども尚ほ極秘の裡に出馬を準備しつゝあるもの尠からざれば結局內地人側十三名鮮人側七名の立候補を見るに至るべく一兩日の間に於て全候補の陣容整ひ猛烈なる競爭戰を見るに至るべし（大邱）

大連局の郵便配達は
市內でも二日も三日も配達が遲れる
而も誤配達がザラ〳〵で
不着のものも甚だ多い
＝電話は殆んど用を爲さぬ＝

大連郵便局の郵便配達は電報其他一般郵便物の誤配達甚だ多く誤配達を受けたる者が親切に廻送し又は届けて呉れる際は格別大抵は行方不明となり爲めに迷惑を蒙り居る者甚だ多く特に第三種郵便物の如きは先方に不着の甚だしきものから遲延甚だしきあり市內に二日大連旅順間にて三日位の例は普通なり一方電話の又甚だしく放漫殆んど用を爲さず遞信局が徒らに擴張し內容劣惡に落ちつゝあるに付批難の聲高し（大連）

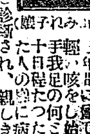
大連郵便局の天井墜落
執務中の局員負傷す

大連郵便局は數年前祝融氏に見舞はれ監部通なる現在の建物に移轉したるが該建物は露治時代にホテルとして一露西亞人の建築したるものにて建坪廣大なるに比し比較的粗末の建築なるに既に耐久年限も經過し建物腐朽し危險の程度になり去る十二日も小包書留郵便取扱室のコンクリート天井約五尺四方俄然落下し執務中なりし久保田主任はコンクリートの破片を受け負傷せり大連郵便局は大正十二年度より新築に着手し十五年に竣工の豫定なるが夫れ迄現在の建物中にて執務する事は甚だ危險なりとて局員一同は憂慮し居れり（大連）

明照寺の法要

仁川明照寺にては十四日晝座より十八日初夜まで十夜法要を執行し晝夜布教師朝鮮開教區長久家慈光師の說教ある筈（仁川）

死の淵より喜びの絶頂へ



（[illegible]孃子れみ[illegible]）

身長五尺一寸、體重拾四貫八百、最近三年間に曾て病臥した事のない彼女が、輕い咳をし始めて一ケ月、[illegible]診斷の結果は肺結核と診斷され[illegible]死の淵[illegible]

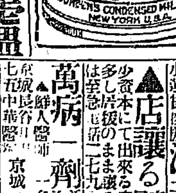
平壤府協議會員候補者
岩田留楠君
右適任者ト認メ推薦候也
平壤金物商組合有志
平壤鐵工業組合有志

候補者
岩田留楠君
右平壤府協議會員候補者ニ推薦候也
平壤府本町會有志
和歌山縣人會有志

男女有望業務
僅か二ケ月間で自宅獨習卒業出來る無試驗開業出來收益多大從來成功者續出が立證す 無代進呈 志願者は直に東京市牛込區通寺町廿二東京[illegible]法事務所宛申込次第業務案內詳細送附す（別に速成實習所の設備有）

和洋紙小間紙 文房具卸商
大家馬吉商店
京城南大門通參丁目 電話二二三九 振替京城八四六〇番

斯界の霸王
鷲印ミルク!!!
育兒用としては世界唯一
摸僞品あり
登錄商標鷲印ニ乞御注意



灰の用なき經濟、衛生有益、特便 諸病輕効 懷爐
朝鮮、南北滿洲、西伯利亞、北支那 一手販賣所
旭商事株式會社
大連市監部通り 電話二一二一番 振替口座大連二二一六番

特約販賣店御希望ノ方ハ端書ニテ申込アレ
改築紀念謝恩賣出し
營業擴張の爲め改築落成に付來る十一月十五日より廿日迄十六日間謝恩見切品特價の賣出し仕り候 品は山の如し
總本店 倉持靴問屋
東京本鄉眞砂町卅七番地（春日町停留場際）御申越次第靴の世界及定價表無代進呈 振替口座〇二二九番

競賣廣告
獨逸人歸國引揚家具一式成行競賣ス
場所長谷川町朝鮮銀行橫 下見十一月十七日 競賣日十一月十八日正一時ヨリ
仁川 和田信太郎
京城古物競賣市場

京日案內

▲金融 官吏諸氏へ極秘御融通申上候 南米倉町渡邊製麵所內 村上

牛乳配達夫入用 年齡十七八歲ヨリ廿歲迄保證人ヲ要ス希望者來談 仁川公休里 岩本牧場

春川行賃貸車 京城黃金町二丁目百十五番地 荷物取扱所 電話參八參 京江自動車商會

紛失 御心當りの方は左記へ御通知願度く失禮ながら謝禮を呈す 京城太平通一ノ十六 鈴木 電話六〇二番

▲貸家 孝橋洞一九三番地 家[illegible]六疊三疊二疊 家賃拾圓、以上水道付にて新築家屋 敦義洞八九番地 家[illegible]二十圓 家賃三十圓[illegible]

店員入用 拾六歲以上拾七歲迄 尋常卒業者至急來談 身元保證人要 京城南大門外 電話二一一九〇 齋藤商店

◉ほねつぎ うらみくじき 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

◎九ツ玉 製造販賣 シタン材 サクラ材玉 京城永樂町二丁目 上山ロクロ細工專業工場

毛皮なめし 並に仕立 鳥獸剝製標本調製 鳥類毛皮買入 毛皮貿易商 京城本町二 電話長二〇六五番 增本商行

寫眞見習生入用 十五六歲壯健ナル男子 要保證人 京城南大門通三 京城寫眞館

店員入用 年齡廿歲位迄 保證人要 京城東大門 電話二〇四八 水運貨物取扱 酒井運送店

▲店讓る 市內太平通り 目下盛業中 少資本にて出來る高尚の店 多少の資金あり居抜のまゝ讓る 御希望の方は至急電話二七九二番へ

萬病一劑 治療開始 ▲鮮人醫師一名入用 京城長谷川町 [illegible]

家庭用 工業用 各種ミシン 附屬品 ▲針 ▲油 機械交換修理 京城黃金町二 電話二一五四二 シンガーミシン會社

專賣特許品 販賣員入用 京城太平通二ノ三三九 電話七三九 小林商店

☰ 孤でなく狸でもなく揉み手でもせず誑しもせぬ易者 能く合ふ百面目の易者 君子の御臨を待つ 見料は[illegible] 京城永樂町 均陵莊

父正一儀永々病氣ノ處養生不相叶本月十五日午後七時死去仕候間此段生前辱知諸君ニ謹告致候
追而途中行列ハ廢シ來ル十八日午後二時護國寺ニ於テ告別式相營ミ候
大正九年十一月十六日
男 卜部秀一
卜部建彦
親戚總代 橫田光夫
末永允
西久保弘道
友人總代 赤池濃
柴田善三郎

亡妻葬送の際は御繁多の折柄御會葬被下誠に辱く存候乍略儀以紙上御禮申上候
十一月十六日
岩田龜太郎
外親戚一同

御會葬御禮
十一月十六日
夫 村田熊太郎
親戚一同

會葬御禮
馬場喜久治
親戚一同
友人一同

營業品目 揮發油 機械油 石油 植物油 洋蠟燭
耐久力絶大！
川勝支店 京城南大門通三
立石商店 釜山埋立新町

改良事務用品 [illegible]

自動車タイヤ

どもり 大阪江戶堀北通三 [illegible]

電力使用 意匠スラガリス
繪畫文字商標定紋模樣御好應
硝子板專業 三田政商店 [illegible]

北支饑饉慘狀（三）　外務省調査

罹災區域 直隸、山東、山西、河南、陝西の五省に亘り約五萬方里、災民の數は三千萬乃至四千萬人に亘る

救濟計劃 中央より應急救助金の支出、救濟機關の設立、鐵道運賃及電報料の増徵、救濟借款と關稅増徵計畫、起工代賑計畫等支那人の救濟團にても二十に垂んとすと雖も多くは聲のみ大にして實行未だ之に伴はざる觀あり、現品供給は目下の急務

救濟計畫　支那官憲側措置

以上の如き北支那五省の大饑饉に際し有識者は夙くより憂慮する所なりしが政爭兵爭の渦中に沒頭せる政府及各省軍民長官は何等之が救濟策に顧及するに遑なかりし有樣なりしが安直兩派戰爭の一段落を告げるに至り漸く八月二十一日大總統令を以て應急救助費として中央より山東省に三萬元、陝西、河南兩省に各二萬元を嗣で同月二十六日直隸省に二萬元を支給し一面には國家財政困難の際なれば內務財政兩部に各省軍民長官は別途夫々方法を講じて各方面より寄附金を募り以て救濟に資すべく左の通り義捐金募集の勸誘を命じたり

直隸、奉天、江蘇　各三十萬元
山東、湖北、山西　各二十五萬元
陝西、福建、甘肅　各十五萬元
察哈爾、熱河、綏遠　各十萬元

茲に於て內務部は救濟辦法大綱十七條を定め之が實施方に關し各被災省の長官に通知したり其大要は左の如し

機關の設立　被害各省は中央より人員を派遣し行政長官と會商して救濟機關を設立し全省の救濟事務を總理することし各事務員は實費を除く外は一切給料を支給せざること

調査　救濟機關は詳細に各地被害の情況を調査し以て救恤の標準とすること

基金の調達　救濟金は中央より支出するもの、省より支出するもの、縣より支出するもの及一般義捐金とを以て之れに充つること

運輸　被害各省は糧食豐富なる他の地方より法を設けて運輸し右運輸に際しては一律免稅すること

救濟方法　糧食の販賣、施與、工事を起し賑民を使用すること、難民を他省に避送すること

▲鐵道賃並電報料金の増徵　支那交通部は今次の饑饉に際し災民救濟資金調達の一法として國有鐵道旅客及貨物運賃を從來の率以外に距離の長短を問はず旅客は一等二角、二等一角、三等銅貨五枚を貨物は一票毎に規定貨額の百分の五を包裹は一票毎に同じく百分の三を増徵し又二級以上に亘る場合は夫々右の割合を以て徵すると し本年十月十一日より實施すべく巳に京奉、津浦兩鐵道に於ては同日より實施せり又電報料に關しても十一月一日より向ふ一箇年間各件につき省內一角、省外二角、國外三角を増徵すべく發令したり

▲救濟借款申込　支那政府は遼西水災の例に倣ひ饑饉救濟借款一千萬弗を引受けたき旨を申込み而して之れが擔保に充つる目的にて海關稅及常關稅を向ふ一箇年の増徵を爲すべく企畫中なりと雖も果して成立し得るや否や疑問に屬す之れが交渉成行に關しては他日論ぶることとすべし

直隸省 に於ては同省長は省議會議員の提案に基き左の通り取極めたり

（一）北京天津の各大銀行より五百萬元を借入れ安徽江蘇奉天等の地方より穀物を買入れ天津、保定、大名の五個所を中心とし販賣を行ふこと
（二）糧食の掠奪分配貸匪の横行を取締り秩序を維持し鐵道を保護すること
（三）移民者に便宜を供與すること
罹災の一法として運貨の輕減稅金の免除鐵道の護衞掠奪の取締を勵行し救濟會と相呼應し適當の措置をなすこと

河南省 に於ては省長は災縣九十二縣の中八十六縣に對しては夫々其災害の程度に按じ不取敢應急救助費として總額二十八萬八千五百元を調達配給すべきに付他の費用に流用することなく公平に被災者に分配すべき事を知事に訓令せり又省務會議を開き左の對應策三ヶ條を議定せり

一、財政廳より十萬元を醵出し各縣に分配平糶に充つること
二、各質店に對し貧民の質入れを絕對に拒むを得ざる事を命令する事
三、各縣に貧店を急設し以て貧民の爲に解放すること

右の外富豪は勿論月俸五十元以上の官吏は十分の一以上を義捐すべきことを定め一般的に募集する第一歩として大縣は二千元中縣は一千五百元小縣は一千元を捐出すべきことを規定せり又饑民の他省に移住に便ずべく鐵道の無賃乘車を許可せり

山東省 に於ては省長は被害民の實情を調査し納稅の不可能なるを慮り之が辦法として北京に電請し一面には九月十二日省長公署內に災危籌所を設け救濟に關する方法を講じつゝあり其提案の大要は左の如し

（イ）省內に工事を興し貧民を使役し以て救助の策とす
（ロ）他より糧食を輸入し販賣を爲し其損失は公金又は義捐金により支辦す
（ハ）家畜を質として金錢を貸與し同時に家畜收容所を設け飼養す
（ニ）老幼婦女を收容して扶養す
（ホ）右の人員に適當なる仕事を與ふべく工場を設立すること

右は未だ實施する運に至らざるも救濟費は同省內及中央より二百萬元小さくとも百萬元位を調達する意氣込なりといふ

小學生が小學生を撲殺　したとの噂

安東縣小學校五學年男生某が同一學年男生某を撲り殺したりとの風評專らなるが學校當局に於ては絕對秘密に附しつゝあり（安東特電）

小倉丸沈沒

日本郵船南洋航路海軍御用船小倉丸（二千四百六十八噸）は去る十日午後三時南洋ヤツプ島附近にて座礁したるが十三日全く沈沒したるも乘組員には死傷なき旨日本郵船に入電ありたり（東京發電）

連絡船でペストの檢疫　旅客に限つて

和歌山縣からの旅客に限つて和歌山縣にペスト病發生に付同地より來鮮の旅客に對しては十四日夜釜山入港の連絡船より檢疫を施行する事となりたるが右檢疫は單に診するのみなりと

小兒の營養に就て（一）

總督府醫院長醫學博士　志賀潔氏談

日あたりの新聞を見ると國勢調査の結果が怎うやら分つて來たやうである是迄の日本は男子の數が女子の數よりも多いといふとであつて多少吾々男子も威張りたいやうな氣分を持つて居たが今度の調査の結果に據ると

反對の現象

を表して婦人の方が多いやうである。是れは吾々男子として聊か心細くなつた譯である。私が歐羅巴に參つて居つた時分に考へたのには、怎うも文明國だと謂つて威張つて居るやうな國には婦人が多いやうだ此婦人の多いといふことは一面文明の既に行き詰つて居る象徵だ。然るに日本は未だ當時未だ男子の方が多いといふことになつて居たのだから勿論是から先未だ々

進歩する國

であると負け惜みを謂つて居つたが夫れが今度の國勢調査の結果に依つて裏切られた譯である。元來男女の數は自然の配合上略同數に生れるのであるが、斯の如く女が多く男が尠いといふことは畢竟生後に於て狂ひを生ずるからである。夫れは男の子は育て難い女の子は育て易いといふ關係だと一口に謂へば謂へる。其處で一方が多く一方が尠いといふことになると色々不都合を生ずるから夫を

平均にする

には育て難い割合に弱いといふ男の子を健全に育てて往かなければならぬ。尤も男の子ばかりの關係でなく一體男子は職業兵役其他の關係上自然死の境に出入することが多いといふことも一の原因である。現に今度の世界大戰に於いては歐羅巴の男子は非常に減つた。即ち種々なる關係で小兒殊に男の子の育兒法といふことが今日の大問題として又學問上から、考究しなければならぬことになつたのである

歐羅巴では

戰爭前から人口減少の傾きを持つて居た。殊に佛蘭西に於て著しかつた爲め怎うなるかと云ふ譯で佛蘭西に於ては泡に心細い次第で其處で獨逸を敵に廻して後ここでは人口問題が社會上に學問上に大問題となつて居た。此の人口減少は一面から謂ふと其の國の社會の習慣からも來て居る一體文明が進み生活の程度が高くなつて來ると子供の數が多過ぎては

迷惑である

といふ考へから努めて制限をするやうになる。又歐羅巴邊に於ては財産を分けるといふことが不幸の因であるといふ所から成るべく子供を減らして行く。

東京の疑獄益々擴大　某所主任罪狀を自白す

東京市道路局の疑獄事件は其の後益々擴大し十五日朝東出張所主任外一名を拘引し取調中なるが既に罪狀を自白せるものゝ如く取調べ進捗と共に尙ほ連累者續出する模樣なり（東京電話）

チブス蔓る　豫防注射を行へ

府內の腸チブスは益々猖獗を極めつゝあるが本年一月から十月末迄內地人三三〇名鮮人五二合計三百七十二名に達して居るが殊に十一月初めから十三日迄の新患者發生數は二十八名に及んで居る當局でも漏報の進行を防ぐ爲め豫防注射を施行しつゝあるが本町署では新町署管內民の中に二十名以上罹患で豫防注射の便を圖るさうであれば此際自衞上注射するがよからうと

愛國團の公判

十二月七日江原道鐵原郡に根據を置き愛國團と稱する不逞團を組織し排日思想を鼓吹し保安法違反及恐喝取財被告事件は此程豫審終結したるが公判に移されたるが多分十二月七日頃第一回公判開廷さるべしと

悲境のドン底から息を吹き返す　畫壇漸く活氣づく　記錄破りの高價もある

畫界の不況の側杖を喰らつて悲境のドン底に沈んだ東京新畫界も美術季節の到來と共に幾分息を吹き返し昨今に至つて一層活況の曙光を認むる程度になり一時殆んど火の消えたやうに揮毫の註文杜絕し甚だしきは潤筆料の取付け騷ぎに迄遭遇した各作家も近頃頓に活氣を呈し畫商の來往が頻繁となり居れるが畫商の市價は到底今春の如き不健全なる高價に立ち直る事は不可能にて五六月頃最高價當時より四分の一に暴落せるものが今三分の一程度に盛返したるに過ぎず然し今やボツ／＼に踴りするものと觀測され居れるが最近東京新畫界に於て一大記錄を示したのは花鳥畫派の人氣を一身に擔へる池上秀畝氏の六曲一双にて横濱市に於ける生絲商澤某氏が不況來の最中一萬五千圓の潤筆料を以て金屛風一双を望みたる事にして此一事は畫商の悉く驚く事にして新畫界に非常なる刺戟を與へ是れが動機にて畫商市價の動搖を來したる觀あり、秀畝氏は是れが爲めに殆んど畢生的手腕を揮つて春苑孔雀の極彩色の圖を完成したるが東京派畫家に於て一萬圓以上の潤筆を擧げたるは故寺崎廣業氏が晩年一萬圓の揮毫を受けたる記錄を以て最高記錄たりしが此の如く財界悲境の際にも拘らず此記錄を突破したるは近來の珍現象として東京新畫界の話柄となり居れり

皇后宮學習院行啓

皇后陛下には十三日學習院開院記念日につき同日午前九時二十分宮城御出門御自動車にて同院に行啓あらせられ午前中各科の授業狀況御覽學習院の對話御前講演御遊戲體操御覽午後は同院にて催さる演藝會に臨ませられピアノ、オルガン、舞踏、仕舞等の御前奏を聽召されて午後三時御機嫌麗しく御還啓あらせられたり（寫眞は皇后宮行啓の學習院女子部）

總督府營繕課技手　鐵道自殺を遂ぐ　馬山分監工事に出張中　自殺の原因は取調中

十五日午前六時馬山新町附近鐵道踏切りにて轢死體發見右は朝鮮總督府營繕課勤務技手牧野彌三郎（三七）と判明したるが同人は馬山分監工事監督として本年六月頃より同地方に出張中の者にて附近に遺書三通及び葬式料として金二十圓添へありたり原因は目下取調べ中なるが覺悟の自殺なる事は明かなり（馬山特電）

溫厚で神經質な人

別項馬山電報の如く十五日午前六時馬山新町鐵道踏切線路に於て轢死を遂げたる總督府營繕課勤務技手牧野彌三郎氏につき聞く處に依れば同氏は大阪生れで明治四十年統監府時代から雇員を拜命し十一年一日の如く精勤した溫厚な神經質の性であつた家族は妻子四人三日前から古市町に寄寓して居る馬山監獄の建築工事に現場監督として今夏出張したのだが極めて小心翼々の方であつたから些細の事故にも痛く神經に惱む傾向があつたといへば今度の慘死を遂げたのは極度の神經衰弱に罹つた結果であらうとのことだ因に妻は兒童を引連れ十六日朝馬山に急行

緩衝機（投書）

署長さんに伺ひます　明治町の丁稚

◎私は一商店の丁稚ですけれ共言論の自由は有すると思ひますから一寸伺ひます。我商店は『街路の通行防害すべからず』と度々町總代から御示達で承知して居りますが新街頭は店舗が狹いですから時に商品を置かねばならぬ時がありますが夫れは通路の妨害にならぬ樣注意して居ますが何時も巡査さんから御目玉を頂戴して此度はドウしてもならぬと思ふて居ります
◎然るに同じ區域內の永樂町水道係の前の家具店には材木を山の如く街路の兩側へ積上げて有ます又時には出來た家具が朝から晩迄街路に放置して有り車の通りも出來ないので如何した規則によりて許すのですか警察さんの許可が不必要でなりません丁稚でも引込では居られませんから本町署長さんに伺ひます

協議會員選擧と內鮮有權者　極東野人

◎白人濠洲南洋人排斥日支離間等に關する大小の事故は日として聞かざる事なき今の世に內鮮兩族共存の說法も識者には古めかしいが昧者には未だ徹底して居らぬ◎吾が京城の今度の協議會員の選擧は如何なる結果を齎すならん日鮮融和のため果して好印象を兩民族の腦中に生ぜしむるであらうか◎私は此際識者に勸告する事がある內地人は擧て善良なる鮮人識者を選擧し須らく我有識階級の赤心を彼等の腦中に盛き以て併合當時兩國識者の理想を實現するに勉めたら如何

人々に　下宿生活生

◎此の不景氣の世に下宿屋位暴利を貪つてゐるものはあるまい、然も人々の之を怪まず之を耳にしない、物價は貸以て奇怪極る不景氣の下落した事は言はずもがな薪炭、米、砂糖、醬油、野菜、肉類、魚類其の他孰れも一割乃至三四割は既に下落して居る◎然るに一向下宿料を下げない、今尙物價の最も高い時代の下宿料を貪つてゐる、自分は全く以て之を見逃がし得ない、一度彼等の內面を知るならば如何に彼等の暴利を貪つてゐるかが解るのである◎諸君も自分と感を同じうするあらば我が權威ある京日紙上に彼等の如何に不當の利益を貪り如何に横暴を極めてゐるかを世に訴へ以て反省を促さうではないか

時報社訴訟提起す

朝鮮時報株式會社代表者堤貞吉氏は京城辯護士松本正寛氏を代理人として同社前社長にして取締役村井武千代氏を相手取り同社の行權に關する損害賠償請求の訴訟を十一月三日釜山地方法院に提起したり（釜山特電）

獵友會員月旦　早野龍三氏

朝鮮獵友會の重鎭早野龍三氏は總督府醫院眼科部長の現職にあるが內地に比して獵場も豐富で獲物も簡單に獵區が選擇を爲し得ると云ふ點から愈々朝鮮で本職として居ると云ふ丈けに非常に好きで而して立派な獵手である君は學生時代は甲州や鄉里岐阜附近を驅け廻つたさうだ朝鮮に來てから七八年になるが朝鮮の獵界も漸次隆盛になつて來たのである君は獵友會の評點は最高點の三點で爲めに賞牌をいた事があるが本賞位獲得は數回なつた事がない位である最も得意とする所は雉で君の談に左右が谷になつて居る山嶺を歩きながら

睦會の淨瑠璃

十四日夜より京城座にて開催▲初日雛子の宿屋、地合巧者の所あれど奇麗過ぎて少々實味足らぬ感あり、但し深雪の述懷は可成聽者を唸らせた。紙治の出來、有永の沼津、平作に力を注ぎ、其の性格を語らんとする努力は君の造詣を說明してゐる、ツマリ村瀬で正直律義な平作の氣風を現はすには君の性格が適してゐると思ふ、稻合に於て重兵衞と名乘り合つてからの造行が聊か物足らぬ心地せるも君の進境を觀る可し、陸華の紙治茶屋は君を措いて他に求め難しさの評ある京城で斯う云ふものを持ち消化するは六ケしい、この語り物は地合よりも詞よりも茶屋町の氣分を聽衆に與へる事が難ひ、孫右エ門が時代の間より詞の變化に今一歩研究を進めたならば猶更面白く聽衆を感ぜしめたのであらう、兎に角熱心の賜であらう（つゞく）

狩獵競技會　龍山銃獵

家の中でも天狗の聞ゆる秋山、大多喜次、山崎新、井上乙熊、毛利、高田の諸氏は此際狩獵の好シーズンを利用し龍山銃獵大會を開くべく同志五十餘名の糾合し來る二十一日拂曉より京仁間に於て狩獵競技會を催し午後四時五十分龍山着列車にて凱歌を奏し各自の獲物を持し新泉に於て盛大なる大狗會を催すべしと

旭輝會琵琶會

筑前琵琶旭輝會にては二十日午後五時より市內長谷川町公會堂に於て設立記念演奏會を開催す當日の演奏曲目次の如し

赤垣源藏（輝玉）七騎落（輝友）松の廊下（輝照）白虎隊（輝仁）宇治川下（輝房）重松中尉（輝靜）盆栽樹（輝花）竹川中島（輝初）伏見の吹雪（輝花）大高源吾（輝菊）落葉山、四綾合奏）斎藤實盛（矢田旭昌）橋中佐（柴田旭鶴）弟の礎（三浦旭市）飯本城（柴田旭鶴）旭の光（五絃合奏）

貫務師病む

芝公園增上寺大本山貫主大僧正堀尾貫務師は本年九十二才の高齡なるが微なる風邪に冒され十三日は八度五分の高熱にて左程の重態には非ざるも何分高齡の事とて

白晝の火事で三名燒死

……に比すれば十一日早し（宇都宮特電）

栃木縣鹽谷郡栗山村大字野門字大貧宿に十四日白晝出火あり大字全部を燒失し七名燒死せり

淸州の火事　損害三萬圓

聯通組の公判

……調中（新義州特電）

十七名の所謂聯通組は挑所公判は十五日午前十一時より京城覆審法院刑事法廷に於て新非裁判長平山檢事立會にて開かれたるが

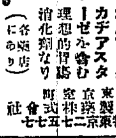
數回に亘る電報詐欺

南昌郡鎭海面菊川町一五元洲面松尾重信方に寄寓する鮮銀行建築現場手役非孝（三七）は同人の留守宅でも主人と信じ……に巧妙に僞電を發したので……一手段に金員を騙取せんと……七千圓……

一吸正味七十斤
コークス
京城電氣會社
コークス販賣店
市內は配達致升
地方は送料實費
京城日報社代理部
火力絕大にして廉價實用品

購買廣告
一、白牛木綿　壹千反
右供給希望者ハ本月十五日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ルヘシ
大正九年十一月
光州監獄

正誤　當月拾六日發行本紙第五面掲載朝鮮銀行ノ朝鮮中央鐵道株式會社社債廣告中第二行『社債發行致候ニ付テハ總額引受ノ上募集致候』トアルハ『社債發行ニ付テハ總額引受ノ上募集致候』ノ誤植ニテ總テ『發行ニ於テ』ノ五字脫落シタルニ付茲ニ訂正ス

胃腸に
ゴルフ

ゴルフはタカヂアスターゼを含む理想的胃腸消化劑なり
（各藥店にあり）
定價　卅錢　八十五錢　一圓八十錢
東京室町　三共株式會社　製藥京橋二七七五

琴三味線
三味線製造
京城本町一丁目喜樂館横
米川樂器店
電話一八三六番

結核專門
古賀病院
九州線田代驛ヨリ四町　鳥栖

廣告
山林伐出
諸木材賣買
鴨綠江材
豆滿江材
元山松材
建築材料
營業科目
皮付生松丸太（基礎、橋梁、隧道、炭坑、鑛山用材）ハ御注文ニ應ジ多數ト雖モ至極期間迅速ニ調達可仕候
右材伐出地ヨリ朝鮮西海岸船積場所迄十三哩輕鐵布設アリ
寸法　自一間末二寸至六間末七寸生松丸太澤山着荷アリ多數御入用ノ場合ハ特ニ御相談可仕候
右營業開始仕候條御用命御引立ノ程願上候
京城府漢江通リ二（龍山驛前）
㊅大村商店
大村捨吉
電話龍山一〇〇七番　電略オムラ又ハオ

●物價大暴落●
明太の子　百匁以上御買上ニテ金十六錢ヨリ各種
カラスミ明太子粕漬アリ配達御斷
其他鹽魚干魚類各種
本場みかん梨林檎入荷
京城南米倉町市場
岩城商會
振替京城一〇〇六番電話長八四二番

私が別珍です

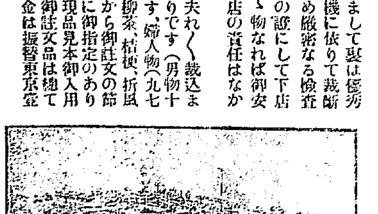
弊店直營の織布工場にて最も優秀なる原料を用ひ其途に至極堪能なる監督の下に熟練なる職工に從事せしめ最新式の織機及整理機を使用して細心の注意を以て製織せし品にして耐久力最も强くひたすら御得意樣の御滿足を得んが爲に日夜改良に改良を施し漸く理想の品を最も安價に御頒致す事の出來る樣になりましたのも是れ全く皆々樣の御贔屓の賜と今一つは自家工場に於ても苦辛研究の結果に依る事と一同喜んで居ります
染色は多年其途の研究家を聘し研究と實驗とに依り漸く優美にして完全無缺なる染法を發見し始めて賣出す事となりましたが生地染色共至極堅牢なるが爲めに短時日の間に至る處鬼別珍の好評を博し足袋、カバー衿地帽子服地椅子等其他工藝品用として非常なる賞讃を博し需要激增し前途益々有望です常に名譽と信用とを重んぜらるゝ諸店は是非此鬼別珍の御使用を御勸め申ます
色見本御入用の御方は三錢切手御送り下さい直に送ります

（別珍足袋發賣元本舖）

登錄商標
別珍生地
別珍足袋
別珍
問屋

前述の如き至極完全にして優美高尙なる表地を使ひまして裏は優秀の白綾ネールにて底は極上等の雲齋を用ひ動力裁斷機に依りて裁斷され最新式の密針を使用し熟練なる職工に從事せしめ嚴密なる檢査の後始めて 當錄商標 なる商標を付し尙其上弊店製品の證にして下店の商標の印刷付き印 馳を付し始めて賣り出さるゝ物なれば御安心の上御賣りになる事が出來ます夫れと同時に弊店の責任はなか／＼重大であります
色合は見本にあります色を紋數の大小に依りまして夫れ／＼裁込ますから好み／＼の色がありますが大低は下記の色取りです（男物十一文より九七まで）特紺、上黑、焦茶、折風等であります、婦人物（九七以下六文迄）特紺、上黑、花紺、背竹、焦茶、金茶、藤紫、柳茶、桔梗、折風等が紋數の大小に依り夫れ／＼取り揃へてありますから御註文の節色合は失れ相當に取り斗ひ御送り申ます尙紋數も別に御指定のありません時は實行宜敷紋數を取り斗ひ御送り申上ます現品見本御入用の御方は壹圓拾錢御送り下さい直に一足送ります御註文品は總て前以て御送金願ます代金引換は內金を要します御送金は振替東京室萬五千番又は日本橋本石町郵便局宛爲替で願ます

東京市日本橋區本銀町四丁目
井
松井良助商店
電話本局二一八二八番
振替東京一萬五千番
電信略號（〇井）又ハ（井）


（別珍織布工場）

……りしが本年夏頃より…にかゝり常に流動物を攝り…中の處數日來氣候激變のため…

本町の初霜 本町十四日朝の氣温は廿二度初霜を見たるが平年に比すれば二日遲く昨…

…栃木縣栗山村…人跡殆んど至らず仙境と稱せらるゝ…附近に避難し山中に集まりて…後難を協議しつゝあるが慘狀…に忍びず(宇都宮電報)

…(…より)の放火…全燒して同六時鎭火したり損害約三萬圓原因に就ては目下取調中…咸鏡…檢擧…

…等悄氣る …被告等は上海假政府と連絡し…における重大事件として…たる不逞團朴元赫外三…たるものにて法廷に於ては被告何れも悄然たる有樣であつた

寫眞機を竊む …に成功せず 東京市赤坂區新坂町七八當時…奇貨として重信の留守宅に…七千圓送れと云ふ外更に數回…から拒絶されて目的を遂せず逃…定次に十月一日京釜線列車内か…陛下に在つた…三百三十一圓をられたり…公建捕引揚げ十五日檢事局に送…

人心恟々たる折柄
本町深夜の人斬
犯人は大膽不敵の鮮人少年
强盜の目的で以前の主家に忍込む
明治町徘徊中を逮捕さる

强盜傷人事件頻出して京城の人心恟々たる折柄又々今朝(十六日)深更に本町目貫の場所たる二丁目而も警察官派出所の筋向ふに强盜傷人の慘劇が演ぜられた

十六日午前二時頃市内本町二の二硝子商橋本潔(二五)方に一名の强盜侵入し潔の寢室に踏込み一千圓を提供せよと迫つた處側に居たる潔の母が之を聞いて右金を提出するから暫時待ち呉れと云ひしに賊は面相を知られて居たので後難を恐れてか犯人は矢庭に潔の右首に長さ一寸深さ七八分休養三週間を要する重傷を負はせ一物をも得ずして逃走したが其前に潔の母が表に飛出し急を告げんとした然るに犯人は同女の肩を掴んで放さなかつたが同女は犯人を蹴飛ばし橫同町派出所に右の始末を急報したので直に本町署から署長以下係官總出にて極力犯人の搜査に努めた結果、同六時半頃明治町魚市場附近を徘徊する怪しき鮮人を檢擧取調べた所犯行を自白した此奴は南大門通り二の五六洪學寬三男洪定龍(一九)で曾て被害者宅に雇はれたる事あり又先月(?)迄旭町二丁目野口榮輔方に雇はれて居た

逃出した雇人
被害者方某談

『六七月頃一寸當家に雇ひましたが二十日も居らずして其儘家出してしまつたので一寸見た位では面相も知れません潔は和田病院に入院して居りますが大分宜ろしい樣です』

龍山の傷人犯人とは別人?
本町署長談

右「犯人は龍山の傷人犯人とは異つて居るらしい然し餘罪があるらしくただ訊問中である今朝同署に連行した時は隨分平氣を裝うて居た!然し早く逮捕する事が出來たのでよかつた』

低能見らしい人相
日本語はなか〳〵巧い
西大門署でも犯人逮捕

犯人は本町署刑事室に宮島司法主任の訊問に巧な日本語を以て答辯してゐたが一見低能見らしい相がある尚本町署强盜犯人檢擧と共に市内各署も手蔓を得しか大活動を開始し西大門署では呂善浩、金相龍其他有力な犯人を檢擧して居る鍾路、東大門兩署も亦各方面に向つて活動しつゝあれば近く何等かの快報に接するであらう

生首を麻袋に
…入れ汽車積にして送る
一面坡附近は死屍累々
支那軍と馬賊

東支東部線國境ポクラニチナヤ驛とボタン驛との中間は數年來馬賊の阿片貿易地にして集團四十六組數三四千琿春事件の際張作霖の電命にて東支護路軍之を包擊するや應務會長以下官民三百數十名を銃殺して生首を麻袋に入れ汽車積となし一面坡に送れるが兩地は死屍累々野犬の食ふに任せ慘鼻を極む此の戰鬪に支那軍中隊長以下數十名戰死し併も賊よりの鹵獲一彈丸も無し寧江頭には邦人三十名あり(寧江頭十五日發電)

東拓前の證據品蒐集 丸の中は犯人洪定龍

吉備舞樂會生る
宗家尾原氏を迎へて
京城ホテルに試演會を催ふし
更に廿三四の兩日
大演奏會を開催せん

大原丈夫氏山本正三氏其他有志の發起にて今回京城に吉備舞樂會が組織され吉備舞樂の宗家尾原音人氏を招聘した由は既報の如くであるが十五日夜京城ホテルに於てその

試演會が 催された此夜招待に應じてホテルに集まつた人々は百餘名で定刻大垣氏の挨拶あり直に演奏に移り兒島高德の孤忠を詠ぜる『作樂譜』『楠公父子の誠忠を謡へる『櫻井曲』及び老ぬ藥と菊の花、かざす秋こそ樂けれと優秀でし丈夫にたとへん花の『搜頭の菊』以上三舞樂を演奏したがいづれも觀る人々に多大の感興を與へ雅趣情趣汲めども盡きぬ所謂吉備樂の壯重味と優雅なる舞枝は遺憾なく發揮されて力強い正律の調べが觀衆の間に抑へ切れぬ喝采の渦卷を卷いて流れた

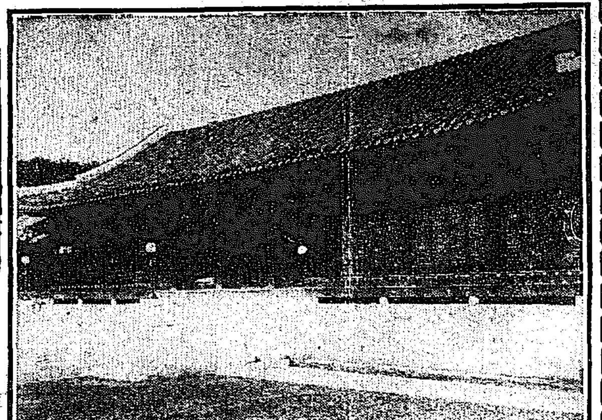
吉備樂宗家 尾原音人氏

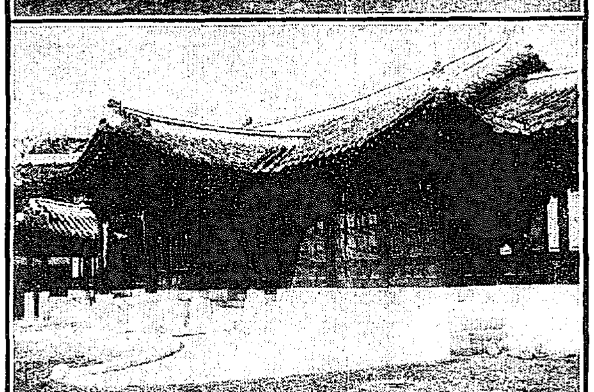
本社後援の大演奏會
公會堂にて開催

吉備舞樂は從來今上陛下、皇后陛下をはじめ奉り各宮殿下の御台覽を忝うし大正四年には昌德宮に於いて李王殿下の御台覽を忝なうしたこともある、斯うした光榮ある歷史を有し更に舞樂に用ゆる太刀、衣裳等にも他の歌舞演奏には決して見るを得べからざる高貴の紋章等の使用を許されて居る程であり、加之

歷史舞曲に至つては吉備樂獨得の異彩を放つて社會敎化の上にも甚大の效果を疑ふべからず諧聲、嬌舞徒らに俗耳に墮り、世道人心いよ〳〵荒廢せんとするの今日吉備舞樂會の誕生は最も時宜に適したことである本社は

此の意味 から熱心同會の擧を賛し來る廿三四兩日同會主催の演奏會を後援することにした、會堂は公會堂で會曲目其他は追つて報道するであらう





竣成した昌德宮の大造殿 (下は同玄關)

竣工せる大造殿

寫眞は昌德宮内の大造殿である此の建築物は李王家の要中なるを以て去る十月二十九日は假落成式を行はれたものであるが材料は慶福宮内の建築物を移轉して之に金技師、技手勝又申太郎氏其他一名の手に依つて改造され朝鮮式建築物として最も新しい型を採つたものだと云ふ、往年火災の厄に遭つた殿下の御起居遊ばされる處で其後再建築を急ぎ茲に竣工したものが大造殿である、工費四十二三萬圓と談されて居る

警察騷せの爆藥
東宮殿下行啓にも
不逞鮮人にも關係なし

不逞内鮮人共謀して東宮殿下下關行啓を機とし何事か畫策し爆彈及ダイナマイトを十二日下關港より搬出せんとする所を其筋に檢擧せられたりとの事件に就き其筋の發表せる所左の如し(下關電報)

去る十二日下關水上署刑事が巡視中或る鮮人がダイナマイトを運搬せる旨語り居たるを聞知したれば直ちに引致取調を續行せる結果廣島縣生れ當時下關市丸山町德永周吉なる者より依賴を受け多量のダイナマイトを明治丸と云ふ發動機船に搬入せし旨自白したれば德永を引致嚴重取調べの結果漁業用としてダイナマイト大箱一個、小箱十個を山口縣長府町二宮雄なる者より買ひ受け朝鮮に於て密賣の計畫にて内三箱を朝鮮に於て賣却し殘り八箱を自宅に隱匿しある旨自白したれば目下受渡人の所在を搜索中にて東宮殿下行啓及び不逞鮮人とは何等關係なしと

別報

下關水上警察署に檢擧されたる内鮮人共謀の大仕掛けのダイナマイト密賣事件は取調の進行と共に朝鮮方魚業鮮人に多數のダイナマイトを賣却せること判然したるが不逞鮮人と關聯し居れるが如く買受人檢擧方其の筋へ打電する所あり爲めに其の筋の大活動を見るに至りたるが此の結果事件は擴大すべき模樣なり(下關特電)

出來秋を生氣無し
前後二回の水害にて
全北の平野一般に不作
慶南の人心は依然險惡

本月初旬より鎭海、晉州、順天、光州、全州等を巡視中なりし第二十師團長淨法寺中將の一行は此程無く歸城したるが、師團長以下一行の土産噺を綜合するに左の如し

今回の巡視は鎭海の重砲兵大隊が師團に隷屬する事となつたので隊務視察を兼ね各地の守備隊の狀況を視察したに過ぎ無い、守備隊の狀況は槪して良好で健康狀態も甚だ良く

將卒の志氣 は一般に緊張し軍紀も嚴正である、南鮮地方人心は一帶に平靜であるが慶南地方は多少險惡の風も無いでもない、併し國境方面に於ける不逞團討伐の成功は此地方にも及ぼして、到底獨立なぞ出來得るものでないと諦めたらしい傾向がある

農作は全般 に亘つて良好であるが全北の平野は今夏二回の大水害の爲め非常な損害を蒙り慘憺たる狀況にある、當局者の言に依れば裡里の如きは收穫皆無の所も尠くないさうである、水原地方では出來秋を祝つてゐるが此の地方の

農民は顏に 全く生氣が無い、誠に同情の念に堪へない次第である又全北の主要道路…其の中でも裡里全州間、全州南原間の道路は前後二回の水害の爲め道路全く破損し橋梁の流失したもの甚だ多く之を完全に修繕しやうとするには

約二百萬圓 の巨額を要するとの事で當局者は非常に弱つてゐるさうだ、淨法寺師團長は大尉時代此の地方に居つた事があるだけに曾遊の地懷しく到る處四顧低徊去るに忍びざる風があつた又此の地方は文祿慶長の役に小西島津等の

奮戰した跡 が多いので師團長は當時の戰況を語り親しく踏破し大に得る處があつたさうである

卜部衛生課長逝く
小學時代からの秀才
夭折惜むべし

朝鮮總督府警務局衛生課長卜部正一氏は去る九月五日以來腸チブスの爲永樂町自邸に於て加療中の處中耳炎を併發し病革り藥石効なく遂に十一月十五日午七時五分逝去せり氏は明治十九年五月茨城縣西茨木郡七會村字小勝に生れ小學時代より優等常に首席を占め來りたる秀才にして明治四十四年東京帝國大學政治科を卒へ同年高等文官試驗に及第し宮崎、山形兩縣理事官を歷任し朝鮮總督府制度改正に依り大正八年九月選拔されて警務局保安課長に就任同年十二月衛生課長に轉じ癘疫の撲滅を清潔ならしむべく氏の手腕に俟つべきもの多かりしに惜むべし家族は母堂に夫人帽子同男秀一(七)次男朝二(?)の四人なり

逝ける卜部衛生課長

葬儀は十八日
護國寺に於て執行

葬儀は十八日午後三時旭町護國寺に於て告別式を執行し郷里茨城に於て本葬を行ふ由

爆藥裝置
電車線路に
轟然爆發す

十五日午後五時三十五分築地兩國行一六三〇號電車が青山北町七丁目一番地附近を疾走中一大音響と共に白煙立ち昇り暫しは咫尺を辨ぜざりし程なりしかば乘客一同驚きて飛び出し運轉手車掌も狼狽して飛び降り檢車せるに制動機に大故障あり直ちに引返したるが急報に依り澁谷署及警視廳より係官出張大活動を開始せり右爆藥は厚紙にて包みて線路上に置きしものにて爆音は極めて強かりき犯人は昨年國首されたる交通勞働組合員か又は子供の惡戯とも觀され未だ縛に就かず(東京發電)

講演會
愛婦朝鮮本部
國友事務官、志賀醫院長の講演

盛會だつた 愛國婦人會朝鮮本部では十五日午後二時から南山町同本部内で講演會があつた、司會者の開會辭に次いで國友事務官は『國境警備の警察官、憲兵の狀況』と題し如何に國境警備の警官、憲兵其家族が困苦と戰ひ寒氣を凌ぎつゝ不自由の生活を續け乍ら人民の安寧秩序に勉めて居るかを詳說して愛婦會員に大なる感動を與へた更に總督府醫院長志賀博士は『小兒の營養』に就き文明國に於ける『母乳育兒の缺陷』と題して勞働婦人と妊婦産婦の問題と育兒の方法に就き詳細に說き最後に愛國會の爲に特別扱ひに關して力說した水野政務總監夫人は愛婦部長として挨拶と希望を述べ更に國境警備の警官及憲兵其の家族慰問方法に就いて協議し四時散會した當日參集の主なる婦人左の如し

水野本部長▲赤池副長▲丸山評議員▲佐々木評議▲有賀評議員▲前田評議員▲工藤評議員▲朝美評議員外五十餘名

賊團と衝突
賊二名を殪す

平安北道慈城警察署搜査班十一名は支那官憲の諒解を得て九日夜輯安縣石灰溝に進出し江岸より約七里の地點に於て十日拂曉二十餘名の不逞鮮人と衝突交戰の後我に何等の損害なく賊二名を殪し十一名を逮捕し火繩銃外一其他雜品多數を押收せり

衞生人夫家族慰安會

人間の糞尿で生きてゆく人が京城府内に約一千二百人ある、其人達が近く(多分二十三日の午後一時からになるであらう)鍾路の優美館に集合して一日を愉快に暮す事となつた。之等に對しては今年初めて其實行を見たもので曰く『衞生人夫家族慰安會』とあつて京城府廳も非常に乘氣で腕限り振りを發揮し當日は茶菓の饗應するそうである

府内の小火

十五日午後十時頃府内蓮池洞一八一代書業白忠基方より發火したが直ちに消し止めて大事に至らなかつたが原因は隣家崔辭鶴方が屋根替の際には煙突の火が飛んだ爲め

運動會
京城軍大勝
京龍對抗庭球戰

今秋より復活多大の人氣を呼びたる京龍對抗庭球戰は十四日午前十時より龍山側コートに於て菊田宮川兩氏の交互審判の下に擧行劈頭京軍の村松組龍軍の第一陣大野組を零敗に屠りたるも佐藤組の爲三對二の接戰に敗れ京軍稗田出で、佐藤組を破り一進一退頗る興味ある戰局を打開せるも龍山軍の中堅中川組及矢野組等全く振はず京城軍湯山高村の兩組相踵いで敵將四組を屠つて優退大勢既に定り永山大内組出で、續勝の挽回を企て樹神古賀組を三對零に退けたるも京軍の副將諸岡井田組の爲三對一にて敗れ龍山軍御大谷本内藤組孤軍奮鬪せるも遂に及ばず是れ亦零敗を喫し京城軍は左記の如く優退三組不戰二組を殘して凱歌を奏したり

京城軍			龍山軍
村松 野村	三	〇	大野 若塚
松村 野村	二	三	佐藤 永沼
湯山 稗田	三	〇	佐藤 永沼
湯山 稗田	三	一	中川 平井
高村 横田	三	二	湯澤 石川
高村 横田	三	〇	矢野 加藤
樹神 古賀	〇	三	永田 大内
諸岡 井田	三	〇	永田 大内
諸岡 井田	三	〇	谷本 内藤

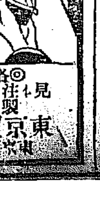
不戰二組西山組及岡崎森組

朝鮮 大正九年十一月號
一部定價卅錢(郵稅金貳錢) 廣告料金一頁金七圓 發賣朝鮮内地各書店

◎目次◎
○口繪(朝鮮人敎員第一回内地視察團、高麗村の風光) 在鮮外國宣敎師に望む…柴田學務局長
○朝鮮の水產業…岡崎水產課長
○經濟生活の進化…森本法學博士
○初めて内地を觀て…視察團中の女敎員
本年の朝鮮鑛業…篠原鑛務課長
石炭問題と粉末炭…牧山商工課技師
高麗村を訪ふ…萩原參事官
○住宅改善(上)…島井營繕課技師
市場史料管見…小田編輯課長
○海流と民族移住の關係…大原囑託
○驅蟲植物一般…別宮元
○朝鮮の淡水魚類に就ての考察…土居寬暢
○閔泳殷氏の造林事業…林學
○内地視察…林洪俶郡守
○獸疫調査に就て…向坂幾三郎
雜林詞壇
京城近郊の春と秋…杉本生
道事務課長會議、司法官會議、第三回朝鮮商業會議所聯合會、朝鮮人女敎員一行の内地視察、第四回朝鮮人郡守内地視察、北支那學事視察團一行、支那視察狀況の活動寫眞映寫
○附錄 △汽車時刻表 △汽車旅程表 △朝鮮私設鐵道 △朝鮮私設鐵道列車時刻表 △自動車運轉路線及賃金表

京城府協議員候補者立會演說會
▲日時 十一月十七日午後正六時 ◎歸士多人數ニ付時間ヲ勵行ス
▲會場 京城公會堂(傍聽隨意)
▲出演候補者(本日迄ノ承諾順)
橋本茂雄君 志岐信太郎君 大和與次郎君
大垣丈夫君 高井建次君 田中半四郎君
古城梅溪君 大村百藏君 肥塚正太君
小川勝平君 安藤靜君 秋吉富太郎君
新田耕市君 小杉謹八君
主催 東亞經濟會

旭硝子株式會社試驗所創製
完全なる硝子磨 有名ガラス商店ニアリ
アサヒグリース



曇りは精神に不快を與ふ 蒸氣水氣の爲めにも曇らぬガラスを望まるゝお方は本品を御使用あれ
大 六十錢 中 三十錢 小 十五錢
見本ご注文各地特約店又は發賣元 東京貿易株式會社

佛國政府六分利新公債募集
申込所 京城蛤洞三〇番地 佛國領事館
申込期日 大正九年自十一月十五日至二十日
本公債ハ拾年間此ヲ變更セザル樣ニ佛國政府ハ担保ス利率ハ毎年六月十六日及十二月十六日ノ二回ニ支拂フモノトス
右債券發行額ハ申込壹債券ニ對シ百法トシ日貨現金ヲ以テ佛國領事館ニ支拂フモノトス
右債券買受時ニ前者發行債券ヲ還納スルコト得ベシ但シ新買受債券金額ノ半額ヲ超過スルコト不能
右債券ハ百法、百五十法、二百法、五百法、千法、五千法、萬法、二萬法ノ八種トス

慶安太平記

第十五席　小金井芦洲講演

高澤の言葉が終るか終らぬ中に黒川勘藏は再び破鐘のやうなる大きな聲を張上げ　勘『ねい默れッ、何だ其の方はウム……高澤精九郎病氣に就て立會ひが出來ぬなら出來ぬで一應高澤精九郎に取次いで後に挨拶をするのが當然であらう、然るに他流試合を申入れると、汝一存にて取次もいたさんでこの場にて斷るとは何事だ、ハヽア分つた何んだな、病氣と言ふのは僞りだな、[illegible]に鳴響いて居ろ[illegible]の大友浪人黒川勘藏影虎の[illegible]に恐いで躁て吩咐かつて居るんだ若し黒川先生が御入來になつたらば主人病氣と言つて斷つて了へと言ふやうな事になつて居るんだらう、イヤ夫に違ひあるまい……何ッ申し入た通りだ、然らば何故取次がぬ、折好く洛中へ來合せて噂に聞いたから態々これまで尋ねて來たのも一手敎授をいたして還はさうと存じたればこそだ、兎や角言はず高澤精九郎に取次いで挨拶をせい』大淵格太郎も熱々呆れた　格『世間に天狗な奴もあればあるもの、非道い奴だ』と思つたが、一應は先生へ申し上たが宜からうと思つて　格『委細畏まりました、然らば少々お待下さい……』と奥へ來つて高澤先生に向ひ　格『ア、先生へ申上ます　精『何んだ大淵、大分玄關先で大きな聲をいたして居る樣だが、如何いたしたか　格『イヤもう世の中には上見ぬ鷲の振舞をいたしまする者がございますもので、豐前大友浪人にて黒川勘藏藤原影虎と申しまして、門人の石井五郎八と言ふのを連れて當道場へ尋ねて參り斯樣云々に申ますから手前先生御病氣の旨を告げて全快の時に再び尋ねて來て下さるやう申し入れますと、あの通りに大きな聲を出し斯々の大言壯語をいたしますので、障らぬ神に祟りなしとやら委細承知をいたしましたと、實は先生の許へお取次をいたしました次第、困つた奴が舞込みましたが如何取計らひまして宜しうございまするか、此儀お伺ひをいたしまする　精『ハヽア……イヤ得て道場をいたす武藝者には然う言ふのが幾らもあるものだけれども病氣であるから其通りを言つたのを先方で高慢なる爲に疑ぐつて居ると言ふなれば仕方がないこの病床へお招き申せ、而して拙者が床に就いて居る樣子を見たら先方も疑念が晴るだらう、依つて取亂しては居るけれども僞りならぬだけを御覽に入れる爲に御案内をいたすから、どうぞお入りを願ひたいと斯樣に言つて此室へ案内をなさい　格『畏まりました』と出て往く、高澤と言ふ人は至つて温和な人ですから、無禮な奴であると思つたけれども別段怒らずに門弟を以て斯くの如く申出でた、玄關先に待つて居た黒川師弟兩人、總ての事に大淵に案内をされて入つて來る　足觸りも荒々しく、病床近く來つて其處に突立つて居る　格『エヽ唯今申入れましたる手前共の師匠高澤精九郎先生にございます……先生に申上げます、お尋ねになりましたのは此の御仁で……　精『ホウ、それは〱、取亂して居つて失禮、仕る、手前は當道場の主人

八千代染の特色
▲染上りの美しいことが第一▼
▲染値段のお安いことが第二▼
京城櫻井町　みのや京染店
電話一六二

安東縣より（二）

亦一朝一夕にして其の内容を知るは容易の業にあらざるべきも
擧け得ざるも將來必らず一頭地を拔くべき有望の株式も同一株
行はれざる憾なるも、今日の擔保木材は銀行業者と木材商との
商より取立てんとするに於ては木材商は相當の犠牲を覺悟する
やと存じ
▲不動產擔保の固定資本は[illegible]
何ごとも解決の方は[illegible]
此の不景氣の[illegible]
築を考慮するの餘地なきものか、最近安東の有志にして東拓に對
らば、東拓も相當の同情は寄せ來るべし
るものは解散も宜しかるべく萬一今日整理を斷行し得ざるもの
たるべし、要に大連は鮮銀及東拓に迫りて一千萬圓の放資に成
功を重ねて他人の成功に垂涎しつゝあるは甚だ心細き次第と存
の症状を酌削して適當の投藥治療に遺憾なきを期せよと云ふ

十一月十八日（舊曆十月八日）

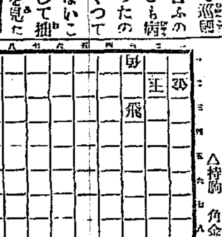
▲木曜日　▲庚辰　▲八白　▲暗劍丑寅　▲大安　▲宿　▲執

▼八白▲急いでは纏き落着けぜ拾ひ物あるべき日新しき事見合
▼九紫▲喜び事多き日自ら妄を愼まば何事によらず上々首尾
▼一白▲一言誤らば財物悉く身を離れんとす凶日愼みが肝腎
▼二黑▲倦怠の日起業、開店求職共に面白からざるも舊事は平調
▼三碧▲氣に喰はぬ問題あり油斷ならぬ日喧嘩の仲間入を戒む
▼四綠▲氣ばかり急いて事の進まざる日新しき計畫見合せて利
▼五黄▲思が抑つて仇となる大に自重すべき日世話事一切禁物
▼六白▲品行を謹みて存外の利ある日新しき企て事利益あり
▼七赤▲運氣盛んにして何事もよし交際は進んで利あり

タイガーの新テンガク（串差洋食）一本八錢

懸賞詰將棋（第廿五回）

出題者　京城西金町三丁目二二五　六段　溝呂木光次
△持駒　角金桂



募集規定

●賞品　金壹圓
●入賞者　一名　但正解者多數の時は抽籤とす
●締切　十一月二十日
●注意　京城日報社將棋係宛の事

第廿四回詰將棋正解

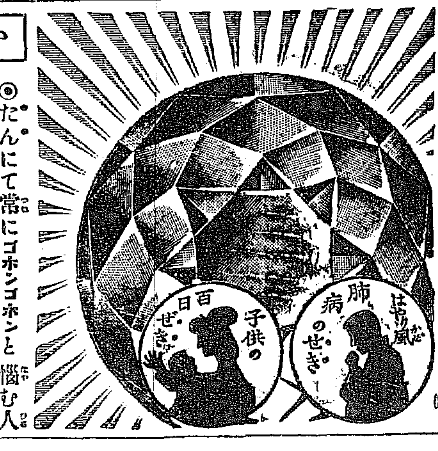
二三銀打　同玉　三四銀打　[illegible]

（正解棋譜）

○正解者
▲忠北論山　野田重吉
▲忠北沃川　細野保熊
▲京畿平澤　有川正治
▲麻浦　大西一
▲京城　流光子

○入賞者　抽籤の結果左の如し
忠北論山　野田重吉
麻浦瓦工場　流子光

登錄商標



龍角散

かゝる人は必ず用ひよ

◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻りに出で夜中眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帯び時々血の交る人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎百日ぜき又はしかせきの小兒

其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性にても凡そ二三週間續いて服用ば其効果速かに顯はる。

藥價	
二日分	二拾錢
三日半分	三拾錢
一週間分	五拾錢
二週間分	九拾錢
五週間分	二圓
八週間分	三圓

（本舗へ御注文は振替、爲替、又は切手代用に願ふ）

東京市神田區豐島町　本舗　藥劑師　藤井藥局　振替東京九一番　電話神田九二番

▽全國各藥店にあり△

金剛石でも　たんせきぜんそくは治らぬ！

たゞ!!　龍角散の一週間分は難治の痰、咳、喘息を治す!!

先づ苦しみを早く除け

ふと引いた風心地がやがてたんせき、ぜんそくとなると決して油斷がなりません、其爲に遂に（肺炎）（肋膜炎）（肺結核）等の餘病に變じて一生不治の病氣に泣かねばなりません、されば慢性は勿論少しでもたんせきぜんそくの心地ある時は直ちに痰咳喘息呼吸器病一切の專門藥龍角散を服用して病根を名殘りなくお除きなさい。

滿洲安東縣江岸通一丁目
安部油房製品一手販賣　豆粕豆油雜穀取扱
日華公司
電話日本三貳・一九三・貳九五　支那一貳二　電略（ヒ）
振替貯金口座京城四二六番
豆粕豆油製造業　合資會社　安部油房　右代表者　金井佐次

ゴスペール本劑は內臟の營養強健を主眼とせる植物性補腎新劑にして其主効は生殖器神經に作用し左記生殖器障害に實試上有力なる陰萎治療藥なれば今直に用ひよ一回の用僅に一錢

適應症　神經衰弱　性陰萎　精神的陰萎　衰弱性　射精　早漏　夢精　遺精

價　九錠入金一圓　廿一錠入二圓　五十錠入金五圓　百廿六錠入十圓　送料十錢　代金引換　御申込は當社宛
特約　東京兩國米澤町　吉田晴瑳堂
發賣　東京市下谷區長者町　竹島製藥所　振替東京壹三九五七

資本金參千萬圓

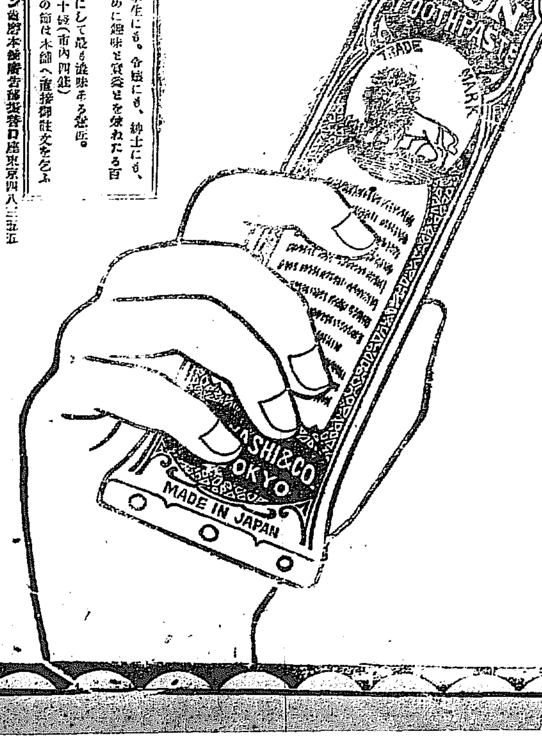
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候

京城府南大門通二丁目
株式會社　朝鮮殖產銀行
頭取　有賀光豐
電話　長六〇一四番　營業六〇九番
振替貯金口座四〇
道金庫振替貯金口座特一一番

支店及派出所
（京畿道）仁川、水原、開城、（忠淸北道）淸州、忠州、（忠淸南道）公州、鳥致院、大田、論山、江景、（全羅北道）全州、群山、井邑、金堤、南原、裡里、（全羅南道）光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、榮山浦、濟州島、（慶尙北道）大邱、浦項、金泉、尙州、（慶尙南道）釜山、馬山、晋州、統營、（黃海道）海州、沙里院、（平安南道）平壤、鎭南浦、安州、（平安北道）義州、新義州、宣川、（江原道）春川、鐵原、江陵、（咸鏡南道）元山、咸興、北靑、（咸鏡北道）淸津、鏡城、城津
右の外内地朝鮮、滿洲、支那、各地に爲替取引先有之候

ライオン煉齒磨　チューブ入

趣味と衛生とに適した齒磨として最も評判の高いライオン煉齒磨は到る處で、紳士、貴婦人の御愛用を蒙つて居ります。



（大正十年）ライオン當用日記

豐富なる附錄は、學生にも、令孃にも、紳士にも、奥樣にも、青壯のために趣味と實益とを兼ねたる百科全書の觀あり。
四六判總クロース上品にして最も意味ある意匠。
定價金一圓二十錢送料十錢（市内四錢）
全國各書店にあり品切の節は本舖へ直接御註文を乞ふ
東京市本所區外手町ライオン齒磨本舖廣告部振替口座東京四八三五五

ライオン齒磨本舖　小林商店　支店　大阪　上海
(1274―9)

小笠原流婚禮大會に

花嫁の白粉として用はれた

塗けた白さが誠に艶麗で厭味もなく、華かな化粧榮えを見せる

お化粧下には必ずホーカー水

純無鉛練製白さの異な

ホーカー白粉

お化粧は都が本場　その本場の御婦人達が盛んに愛用される白粉は、ホーカー白粉です、垢拔のした美しいお化粧振は他の白粉では出來ぬ點です

全國到る處の小間物化粧品店藥店等に販賣す若し品切の節は本舖宛直接に振替か三錢切手にて御注文を乞ふ　定價一瓶三十六錢　郵税内地六錢

東京神田和泉橋　ホーカー化粧品本舖　堀越嘉太郎商店
電話神田一四三、一四四五
振替東京一五六

駐支帝國公使より支那外交總長宛

書翰を以て啓上致し候陳者昨年十一月十一日福州に於て貴國人と帝國臣民との間に惹起されたる衝突事件は不幸にして[illegible]

支那外交總長より駐支帝國公使宛

書翰を以て啓上致し候陳者福州事件に關し本月十二日附貴翰を以て御照會の趣承知致し候調査するに福州地方は昨年五月以來人民の排貨の風潮を惹起し地方官之が取締に[illegible]

陳氏施政方針 民治宣布

陳炯明は施政方針に[illegible]左の六箇條を發表せり（東京電報）（一）[illegible]（二）督軍與督使道尹を廢止す（三）公娼賭博の禁止[illegible]

右各條を成可く速かに實行せんとするも地方自治は縣知事に行はしめ知事は民意により[illegible]決定せしむべく民選とする事

[illegible]在る朝鮮人の獨立運動[illegible]今回の事件は專ら鮮人の行爲に非ざるは明かなり若し鮮人其の理を辨ぜられたし（上海電報）

第三部開場

東京の小麥豆粕定期取引 東京米穀取引所第三部小麥豆粕は既報の通り愈々十五日午前九時半より深川區佐賀町舊明治信託會社事務所に於て開場せり前場より盛買をなしたるが小麥中物二萬斤先物卅二萬斤豆粕中物一千枚先物九萬九千枚の賣買高を示せり（東京電報）

郵船配當二割

來る二十九日株主總會

日本郵船會社にては來る二十九日午後二時より神田青年會館に於て定時株主總會を開會し今期營業報告及諸計算書の承認並に利益金處分案を付議する筈なるが今期株主配當は普通配當一割[illegible]合計二割なりと（東京電報）

東紡配當三割

（東京電報）東洋紡績にては重役會にて查定せし結果決算期迄には尚餘日あれば纖維界の事情にして變化なき限り今期配當率は年三割と內定せり

○京阪金利 十五日現在左の如し（東京電報）[illegible]

○日銀帳尻 十三日現在左の如し 千圓單位 [illegible]

財界閑話

▲滿鐵株が京城市中に何株あるかと云ふ事は見る人によつて違ふ▲然し銀行筋について擔保數を調べて見ると最も多からうと思はるゝ實銀が三千足らず商銀が二千見當その他を合して約五千所らしい▲先づ一萬と見れば當らずと雖も遠からずだらう▲然らば銀行の擔保にも入らず各自の箪笥に藏はれてゐるのが何程かと云ふに▲案外此株は小さく斷れてゐるのと俸給生活者などが思つたより多く二十か三十かを有つてゐる▲又個人金貸業者の擔保となつてゐるのも少くない結局三つ合計二萬強だらう▲その他に多數の株を丸金で買ひこつたのも三四千あるらしい▲從つて至數六萬株の中四割見當は市中にあると見てよからう▲こすれば現株の騰落が市況に及ぶ結果は小さくないと云へる▲金利は預金の方から下り出したやうだ年内は駄目としても越年後は貸出しも緩もう▲金利安は株式高を誘ふ内地株もさうだが地株の活況も年を越さねば見られまい つまり春高だ▲今日株式手形の如き割引料は日步三錢三厘から四厘となつてゐるのである▲乃ち年利は一割二步から三步であるこれでは株を買へぬ▲來春になつて三錢日步から二錢八厘と年一割見當に下つて來れば株界は芽を吹くに極つてゐる▲定期預金の利息から見て今日の金利は開きがあり過ぎるやうだ

株式（利喰押）

前場下押し

前日二十圓關門突破の活躍を演ぜし氣先は田中吉見有田の二十四圓買に二十圓二十錢と寄付き跡金龍の賣物に壓せられて廿四圓と弛み此處有田の賣物に逐はれて九圓九十錢と瓦割れを演ぜしが[illegible]二の廻り九圓六十錢と引落したるが安値は吉見新田塚野井口近藤と各手合筋の買向ひありて四五十錢方の反落を示したり之れが主なる手口は買方吉見井口近藤新田賣方は金龍方奈煥金潤秀等なりし商は雜株は殖新東亞新仁取滿毛殖鐵等の手合せを見たり

後場小波瀾

前場五十錢安を演じたる氣先金龍の賣崩しに九圓三十錢と二十錢安に寄付き跡方奈洪殷の賣物へに[illegible]八圓八十錢と付けたるが此處塚野吉見金潤池田のマバラ買ひに九圓丁と盛返して寄跡を打止め二の廻り金潤秀の賣物に再び八圓九十錢と弛みたるが跡吉見の買に九圓十錢と引返したるが此邊が大口の賣買は一巡せる模樣にて商内は一二十錢の小口となり三の廻りも大なる變化は期待されざりき雜株は殖新變らず仁取一圓安鮮土十圓五十錢東亞煙草五十八圓と出來せり

暗雲一掃氣分 好個の押目か

昨前場京取は二十圓を上抜きて場面稍色めき立つて見えたるが同後場より今朝にかけて金龍の賣物と金潤秀の利喰物に壓されて五十錢方の下押しを演じたり之れに就き軟派は早くも相場の行悩へと云爲し此處再び潮勢步調を辿らんと憂慮し居れるも

硬派に有利

の觀測は依然開きあり斯は限先に第一期總會なる傾きあり斯は限先に第一期總會面取引期間延長も既に當局の了解を得て其の認可は最早や時日の問題なるが如く又仲買人の會員組織に依る一大革新を圖らんとする計畫あり一面株主權を獲得し重役の改選と共に十錢買を控へ[illegible]

株界片々

金潤秀が賣へば相場が下る 上金潤秀が買へば相場が上る[illegible]金潤秀の場面[illegible]其の落つた[illegible]一種の茶目氣分に[illegible]ら手練りは對者に滑[illegible]なら賣引は下手かと云へばさうでもないあれでなかなか巧者だからどうして[illegible]は侮れぬらしい

主要株步み値段

京取 前場 後場 [illegible]

場內氣配

（甲部）東拓新十四圓二十錢買▲鮮銀四十四圓五十錢買五十錢賣▲殖銀[illegible]

信託兼營決濟機關設置

正意見を見るも目下內地に於ける取引所法改正意見を見るも孰れもこれを要望して殆んど必要缺ぐべからざるものとされ居るを以てに孰れ實現の望みなるか[illegible]

現物問屋業者

人の如きは京取仲買人大半以上を占め居れる關係上市場賣買を許容するが當然にして[illegible]

繁榮を助長

す[illegible]

の肩代りを了し

[illegible]

京城現株市場出來值（十六日）

銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場
京取	引寄 一九、三〇 一九、五〇	一九、三〇 [illegible]	商銀	引寄		京電	引寄	
殖新	引寄 三、五〇	三、五〇	同新	引寄		同新	引寄	
東拓	引寄		漢銀	引寄		電興	引寄	五八、〇〇
拓新	引寄		同新	引寄		東亞	引寄	
東新	引寄		韓銀	引寄		朝燐	引寄	
亞新	引寄 二五、四〇		東拓	引寄		朝郵	引寄	
仁取	引寄 一五、〇〇	一四、〇〇	鮮土	引寄	一〇、五〇	殖鐵	引寄	八、〇〇
鮮銀	引寄		同新	引寄		中鐵	引寄	
同新	引寄		朝紡	引寄		滿鐵	引寄	
殖銀	引寄		滿毛	引寄 一六、四〇	一六、三〇	同新	引寄	八、九〇
貯銀	引寄	八、七〇						

十六日受渡高

株數三百六十枚 代金八千五百七十圓

銘柄	株數	渡方	受方
京取	二〇	塚野	方金龍
同	一〇	塚野	田中
同	二〇	塚野	金秀
同	五〇	新田	金秀
同	三〇	吉岡	井口
同	二〇	吉岡	近藤
同	二〇	吉見	田中
仁取	一〇	金龍	有田
殖新	三〇	田中	井口
殖鐵	二〇	田中	近藤
同	三〇	櫻谷	新田

市場改正意見

現行取引所法改正調査委員會は十日午後三時より長時間に亘り農相官邸に於て開催し民間の意見を聽取する所ありたるが之れに到達し東西兩株式取引所理事者及び正副仲買委員長の人[illegible]

株式組織是認

近時株式組織の市場を會員組織に改造すべしとの輿論昂まれるが理想論として會員組織の是なる事は研究の結果一般に承認する所なるも事實に於ては頗る困難なる問題にして最近各取引所は膨大なる增資を行へると一方に於て完全に償却を見るの確定を見るに至りたる今日に於ては何かに株式組織の是認を要せるもの也と云ふべく殊に[illegible]

轉賣買戾公認

賣買方法に就ては定期の限月短縮に反對し定期取引は現狀の儘となし時代の推移に順應して自然淘汰に委し直及延取引を擴大して現物市場を設け短期現物取引に際しては轉賣買戾しの自由を公認し更に市場內外の取締り嚴にする爲め云ふべき若干の課稅を希望せり[illegible]

信託業務兼營

現に組育市場の如きは純然たる會員組織なるも尚且つ對人信用よりも多く對物信用にして每日勘定の取引は清算所に於て決濟行はれ清算所に附屬して取引所の中間に受渡株の融通及金融機關を設置し二割の頭金に依つて如何なる恐慌時にも完全に受渡を敢行せる實情に鑑み現在取引所は何等の[illegible]

清算機關を有せざる

大して信託業務の兼營を公認するの要あり殊に增資して膨大なる資本を擁せる取引所は資本の運用上且つ取引所收入の大部分を手數料本位に依りて定期の賣買を賑すべく手數料の加重な信託兼營の利益に依りて輕減し賣買の實を擧げん事を期せり證券交換所の如きは取引所の一地區一箇所の原則よりせば共存在を許すべきものにあらず殊に現物取引を市場に集中せしむるに當りては特に其必要なく米國の如きは現在の建株は千百餘種の多きに達せるも中實際取引の行はれつゝあるものは僅かに五六十種に過ぎずして無數の證券は其賣買株を標準として相場の騰落を爲せる現狀に照し現物市場の統一は最も必要とせり

尚法人仲買は時代の進運に伴ひ之れを認むべきを當然なりとせり而して是等改正法案を革の上は更に當業者及金融業者其他の關係者に諮問して完全を期する事を望みて承認を得たるが尚來る十八日午前十時より東京に於て再び取引所聯合會を開き改正法案の討議を行ふ事なれるが政府の改正法案は未だ何等の成案なく今尚調査の時代にあるを以て今期議會にて提案の運びに至らざるものゝ如し

□紐育株況□

十三日電報（紐育）株式市場は前日來崩落の氣先一呼吸の姿なりスチール株八十二弗と變らずアナコンド銅株四十五弗さ變らず

□上海株況□

十三日電報（上海）上取當月限二十六兩日華紡三十三兩對日爲替五十五兩半綿糸木月組合百五十五兩なり

□倫敦株況□

十三日電報（倫敦）炭坑鑛業一段落の後買氣昂り就中石油株活躍せり

□銀塊市況□

十三日電報（倫敦）銀塊相場は五十三片四分の一となり八分の五方低落せり

□米棉低落□

十三日電報（紐育）棉花市場は閑散軟弱一月限十七仙七八となり五十錢方低落せり

東京現株特電

銘柄	十六日前場	十五日後場
鮮銀	一三一、〇〇	一三一、〇〇
同新	一一七、五〇	一一一、〇〇
東拓	四七、〇〇	四八、〇〇
同新	二三、〇〇	三二、〇〇
滿鐵	一二五、五〇	一二四、〇〇
同新	一九、五〇	二〇、〇〇
殖銀	四三、五〇	四三、〇〇
同新	一二三、五〇	一二五、〇〇
東株	二三八、〇〇	二三九、〇〇
東取	一二、〇〇	一二、〇〇
滿毛	一〇、五〇	一〇、五〇
朝紡	一一、五〇	一二、〇〇
滿燐	一九、五〇	二〇、〇〇

大阪株式特電

銘柄	十六日前場寄付	十五日後場大引
大株	一二〇、〇〇	一二〇、〇〇
同新	一四六、〇〇	一四七、〇〇
郵船	五九、〇〇	五九、〇〇
商船	七〇、〇〇	六〇、〇〇
鐘紡	三三五、〇〇	三三六、〇〇
同新	二二三、〇〇	二二三、〇〇
東紡	一一八、〇〇	一一八、〇〇
東新	七三、五〇	七四、〇〇
上取	四四、五〇	四六、〇〇
大株	一二〇、〇〇	一二〇、〇〇
郵船	一四七、一〇〇	一四七、〇〇
日新	五九、三〇〇	
商船	七〇、五〇〇	七〇、九〇

大連株式特電

〇十五日 寄付 止め

銘柄	寄付	止め
鐘紡	二三三、七〇	二三三、七〇
同新	二三五、三〇	二三五、六〇
東紡	二二四、〇〇	二三三、五〇
東新	一一八、〇〇	
上取	七三、六〇	
	四四、四〇	四四、七〇

〇十五日 寄付 止め 連取當先 三九、六〇 三八、八〇 東實 四〇、〇〇 三八、九〇

亞細亞炭坑創立

資本金三千萬圓を以て昨年來創立計畫中なりし亞細亞炭坑株式會社は第一回拂込金の徵收を了したるを以て十五日午後一時より日本橋俱樂部に於て總會を開き戶水寛人氏議長席につき定款及諸般の事項を協議し社長に戶水寛人氏を取締役に若林賚藏[illegible]監查役に勝田次郞氏外四名計十二名を選擧し茲に全く創立を告げたり（東京電報）

米況（軟調）

仁川期米 十六日前場

昨後場仁地の止め安と共に引勝氣配の軟弱を受けて今朝は更に人氣惡化し當限は三十九圓〇五錢と前日の止めより十八錢先二十九圓〇五錢と前日の止めより十八錢先三十安に寄付けたり大阪寄氣配の二十五圓二十錢と下道りせ[illegible]

▲第五節 當月限は大阪筋の賣物に壓せられ十六錢安と頭を押へられ[illegible]

正米安に伸惱

十九圓の關門は人氣の割に小堅き處あるも何分正米に內地の賣物が入氣を壓せんとするのみか前日二十圓七十錢擱みに取引行はれたる地相玄米は今朝は廿圓四五十錢を唱ふるに至り[illegible]

中限一部解合

強弱双方膝入れ深甚なれる仁川[illegible]

二十圓四十錢に五千四百石を解合

[illegible]

東京當限解合

問題視されつゝありし東京米穀當限は昨午後[illegible]

五萬石二十七圓九十錢にて解合成立

[illegible]

內地正米安

內地正米は產地軟弱の氣合みと出廻りの漸增に氣配更に不勢に傾き今朝[illegible]

東京大阪共に五十錢安を報ぜり

代用除外と強弱觀

如何に內地の市場が豐作に血迷ふかにしろ亦政府が米價の釣上げ策に苦心しつゝあると云へ富所の功績に至つては勿論[illegible]

期米雜觀

來る十八日開催せらるゝ全國の米穀取引所聯合會では格附の改正や代用米除外の問題を爲議に付すると云ふ[illegible]

後場依然氣甘し

▲第一節 當月限大阪筋の手張方より人の小崩を見ゆて先[illegible]

	十五日後場	十六日前場
最高値 安値		

[illegible]

當限	高値	安値	[illegible]
一節			二〇、一九
二節			二〇、〇五
三節			一九、九〇
四節			一九、九三
五節			一九、八一
六節			一九、九〇

出來高 十五萬三千四百石 取組高 六百十五萬三千四百石

大阪堂島米穀取引所仲買人 野田商店

大阪堂島濱通一丁目 電話北 [illegible]

鮮白引戾す

一昨日來鮮白は入荷ありて弱含みの儘に二十七圓二十錢を唱へたり[illegible]

大豆底堅し

大豆は格別の移動なけれども[illegible]

粟五十錢安

粟は依然手持筋高張り氣味なるも[illegible]

東京期米特電

〇十六日前場 寄付 止め 先限寄付

一節	二二、六一
二節	二六、二〇
三節	二六、三〇
止め	二六、四七

二十六圓四十八錢

大阪期米特電

〇十六日前場 同 寄付 止め

一節	二五、五七
二節	二五、五七
三節	二五、四〇
四節	[illegible]
五節	[illegible]

當限寄付 二十五圓四十八錢 中限寄付 二十五圓五十九錢 先限寄付 二十六圓四十七錢 [illegible]

大阪三品特電

	十六日前場寄付	前場大引
十一月限		
十二月限		
一月限		
二月限		
三月限		
四月限		

[illegible]

橫濱生糸特電

〇十六日前場 當限寄付 一五二八〇 先限寄付 一六一四〇〇

下關期米特電

〇十六日前場 寄付 止め

	寄付	止め
當限	二二、二五	二四、八九
中限	二四、九一	二三、八一
先限	二三、八一	二三、九二

〇十六日後場

中限寄付 二十六圓八十四錢 先限寄付 二十五圓八十一錢

釜山正米特電

（各地後止電報）

東京	二六、四五	大阪 二五、六六
兵庫	二五、八四	下關 休會
桑名	二三、五六	名古屋 休會
熊本	二五、七〇	金澤 二四、八〇

內地商況米は[illegible]

群山正米特電

十二日來十錢[illegible]

京城正米市場

十二 中限二十二圓十二錢現物[illegible]

演藝案內

大正館

日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店 十一月十二日より大々的提供[illegible]

うすき縁

[illegible]

明治神宮

[illegible]

大正義の囁き

[illegible]

浪花館

[illegible]

大藏卿

[illegible]

奧様茶屋

[illegible]

電光石火

[illegible]

明治神宮鎭座祭の實況

[illegible]

黃金館

[illegible]

延明院と心之助

[illegible]

火の山

[illegible]

婚雜

[illegible]

語

[illegible]

土木部釜山出張所

京城府告示第二十一號 大正九年十月三十一日現在ニ依リ調製シタル學校評議會員選擧人名簿ヲ左記ノ通關係者ノ縱覽ニ供ス

大正九年十一月十五日 京城府尹 齋藤禮三

一、縱覽日時 大正九年十一月二十日ヨリ同月二十六日迄 午前九時ヨリ午後四時マデ

一、縱覽場所 京城府廳

職業 一圓

特約店募集

[illegible]豐國商會

粋な本 美人珍寫眞

天下逸品 粋珍物數種 見本十錢送レ 大阪北區南同心町二丁目 ミヤカゲ通信部

ゆびきり

ゆび切其外切疵腫物 火傷痔疾等の大妙藥 定價拾錢廿錢三拾錢五拾錢 本舗 大阪東區 難波橋通り 中井馬謹製 御求めの節馬の商標に御注意を乞ふ

宮武 斬界の權威 テント

天幕日覆雨覆製造販賣 裝飾・貨物・貨テント仕候 大阪市北區南安治川二 宮武テント商行 電話 九五五 五二六

LACTO-STASE 整腸常備藥 ラクトスターゼ

說明書あり進呈す 粉末、錠劑の二種 各種有名藥舗にあり

ラクトスターゼはメチニコッフ博士の長壽說に基きたる乳酸菌製劑にして、現今腸疾豫防、治療劑として盛に其應用を見る、之れ蓋し本劑は腸內腐敗を防止し、之に原因する諸症に有效なるの事實明確となれるによる。

ラクトスターゼ適應症 腸の疾患、胃及肝の諸症、腸內生産毒素の吸收等に因する皮膚病、神經衰弱、貧血早老、動脈硬化、蛋白質含有食品多食の要ある諸種疾病

本社 東京日本橋區室町三丁目 出張所 大阪淡路町・臺北府後街 三共株式會社

倉庫營業開始、貨物運送引換證發行

危險擔保付漢江運送 當店發行倉荷證券及貨物引換證ハ殖產銀行忠州支店ノ割引特約アリ

內國通運株式會社京城支店 忠州荷扱所

虛弱者衰弱者精神過勞者

眞にに價値ある滋養強壯劑 レグモン を推奬す

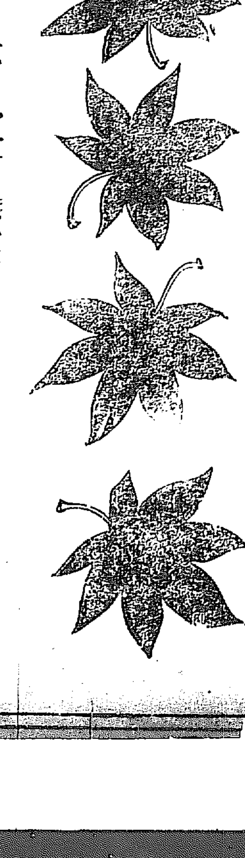
眞價に 愈々認めらる 醫界!!

レグモンは京都醫科大學教授森島醫學博士より推奬せられ知名醫家多數の實驗を經たる優秀滋養強壯劑にして病中病後の衰弱、恢復期、虛弱者殊に肺結核腸室扶斯慢性胃腸病者、糖尿病者、等の滋養劑として好評を有す。

百五入二圓五入、四百五入として發賣す（說明書郵呈）

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

森永ミルクキャラメル



今や野山の錦繍に 自からなる活畫圖に 遊べる子等の樂しみは 手に手に翳す金色の

一個 十五錢 十錢 五錢 タバコ代用

森永製菓株式會社

天氣

自十六日午後六時 至十七日午後六時

昨日支那北部を占めたる大陸高氣壓は南下して今朝黃海及半島に擴張せしを以て全鮮天氣快晴にして東岸は北乃至東風流行す

温度 十六日正午 [illegible] 最低 [illegible]

日出 七時十四分 日入 五時二十二分 高潮（仁川） 午後八時三十五分 午前九時十五分

鏁 一五三

碧瑠璃園

挿畫 森田ひさし

お花の運命（二）

お花は金山の手が自分の操にかけられたとき、立派に舌を嚙み切らうと決心した。どうせ一度は死ぬ身體であるから、それが悲しみはしないけれど、何ういふ理で死を決したか、切てはこゝに至つた事情の大略を一紙に書き殘して置きたいと考へた。それで金山には頓着無くこちらへ脊を向けると共に、机へ向つて筆を取つた。電燈が背後に點いて居るので、字を書くのが不便ではあつたけれど、それでも極度に昂奮して居るので、暗い手許も明く見えるやうであつた。

『兄さん、わたしは只今舌を嚙んで死にます、わたしを殺したのは金山さんとお吉さんですけれど、こんな事に立至らせた張本人は早川夫婦です』

まづ冒頭に斯う書いた、十分覺悟を極めて居るつもりでは居たが、悲しさと口惜しさとにほろ〳〵と涙が溢れた

『花ちやん、何を書いてるの』

金山はうしろから覗いて見た

お花はその上を手で抑へて

『あなたの御存じになる事ではありません、わたしの手紙です』と慄ふ聲で云つた

『天でも氣になるね、何處か色男の許へ遣るのぢやないか、ね、花ちやん』

『まあ、さう云はないで見せたまへ、君に色男があるなら、僕も野暮なことは云はない、都合よく添はせて遣るよ』

『失敬なことを被仰るな』

『ぢや、色男は無いのかね、夫なら何處へ遣る手紙を書いて居るのか、お友達へ遣るのだつたら今夜には限らないぢやないかなあ花ちやん、そんな事をして居ないで、君の將來に大關係のある相談をしやうぢやないか、君は何んと思つて居るか知らないが、僕は君を一時の玩弄物にするつもりはない……』

『後生ですから暫らく默つて居て頂戴、この手紙を書いたあとで、あなたの被仰ることは皆聞きます』

お花は頼むやうに云つた

『さうかね、ぢや手紙を書終るまでこちらに控へて居るのかね』

金山は首を縮めて、元の火鉢の前まで退つた、お花は手紙を書き續ける

『早川は虚言家です、わたしは兄さんのお罰と、岡子さんのお頼みとを信じて、裁判所で虚言を云ひました、その爲めに早川は無罪で出獄しましたけれど、最初の約束は履行して呉れません、そして二千圓の金を返せと云ひます』

『花ちやんまだ書いて居るのかね、隨分長い手紙を書くんぢやないか、全體そんな長い手紙を何處へ出すのか、ちよつとわしに見せては何うか』

金山はまた覗きに來た

『もう少しあちらへ行つて居て下さい、怪しい手紙を書いて居るのぢやありません』

お花は机の上へ俯伏になつた

『氣が揉めるなあ』

『この手紙を書いて終つたあとで、あなたのお話をお聞きします』

『それなら可いが、何んなら手紙の方をあとにして呉れちやどうか、あまり遲くなると、切角飲んだ酒が醒めて終ふよ』

金山は詰らなさうに膝を抱へて云つた

『もうにきですわ』お花は斯う云つて手紙を書き續けた、早川が出獄すると態度のがらりと變つた事、競賣の期日が迫つた事、その弱點につけ入つて、金山が厭らしいことを云ひ寄る事、そこへまた美智子の厄介になつた事、それは氣にすまなかつたけれど、さうするより他に方法の無かつた事、さうして最後に

『わたしは死をもつて操を守ります兄さん仇を打つて下さい』

と書き終つた

皮膚科專門 外科 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話二二五八番

皮膚科 （診察夜九時迄） 皮膚病 黴毒病 （入院隨意） 京城明治町二丁目 佐藤醫院 電話一壹七參

新刊紹介

▲水郷めぐり（田山花袋氏著） この五六兩日我文壇は花袋氏の爲め集つてその誕生五十年の祝賀會を行ふ、乃ち其日をトして發刊せられた本書は實に好個の記念である、足跡天下に普き著者が殊に名ある水郷のところ〳〵を如何に觀且つ如何に描き出されてゐるか、又紛去の自らの消息を如何に語つてゐるか、要妙な筆と崇高な人格に學ばんとするものにとりて又なき冊子である、敢て讀書子の机上に推奨する（一圓八十錢東京日本橋區本石町博文館）

▲美辭文範（本間久雄氏著） 文範といへば既に刊行されてあるもので數知れぬほどであるが然し今後文壇の人たらんとする青年の爲め所謂新しい文章のコツを知らんとする初學者の爲には本書の如き恰好のものは尠い、文例、評釋、分類その何れの點から云つても新しい味を缺いでゐないところに著者の努力の跡が窺はれる（一圓東京日本橋區本石町博文館）

▲飛行（創刊號） 我邦唯一無二の純航空機關雜誌であつて嘗て發行されて居た『帝國飛行』の改題ともいふべき本誌は更に一層の活躍振りに讀者を驚倒せしめんとの意氣込素晴らしいものがある（三十五錢東京麴町區有樂町帝國飛行協會）

▲新公論（十一月） 政黨の進化、失業問題と失業保險、政界諸星の動靜、露國革命婦人と過激派其他時評に創作に見るべきもの多し（五十錢東京芝區烏森町共社）

▲民族と歷史（十一月） 宿神考、茶筅といふ名稱、支那南方民族の年中行事、其他（二十五錢東京小石川區表町日本學術普及會）

▲徽書大勢觀の洞觀（永井義憲氏著） 著者の自費出版に係るもの（非賣品東京本郷區田町永井家）

▲陰陽新聞（十一月） 易學普及を目的とする月刊新聞（四十錢東京麴町區永田町共社）

▲資生正本講義録（一の十一） 日本一國東京日本橋區通わんや出版部

▲日の丸（十二月） 美しくて無邪氣で為になる少年雜誌（二十五錢東京澁谷文教社）

虎ちゃん

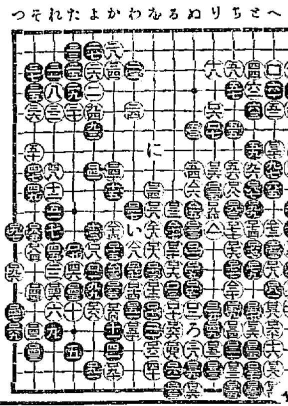
▲虎列拉は終熄しかけて寄められんとすで代りに又復膓窒扶斯 此頃、市内では路傍の塵溜箱に蓋のないのがあり又全然箱の設備のないところへ汚いものを捨て散らしてあつて臭氣鼻を衝くのがある、見たばかりでも嘔きたくなる、市民も市民だが當局だ如何に蠅が居なくなつたからとて是では困つたものではない（公衆衛生）

▲大和町に居る小學校の先生の小供は近所の巡査の子兒を貰め巡査先生の家族が巡査の子供と遊んでならぬといふので子供同士睨み合つて居る先生も教育家ならば一巡査の子供だと云つて分け隔てなするとは一寸腑に落ちかねる（近所の目）

▲寒い季節には花瓶などにさしておきますが人生様に申します。私もたりや愛好者の一人ですが水揚法などといふ事は存じませんが私共では毎朝切つて花瓶などにさしておきますが決して水が腐るやうな事はありません、温湯か鹽水でなら水が上るといふ事も聞きましたが早速に切りさへすれば大丈夫な手數はいらないやうです、ならば御所な知らして下さい、球の交換小御願ひいたしたいから（慶南S生）

六華會青年敗退棋 第十回（完） 瀨尾氏中押勝

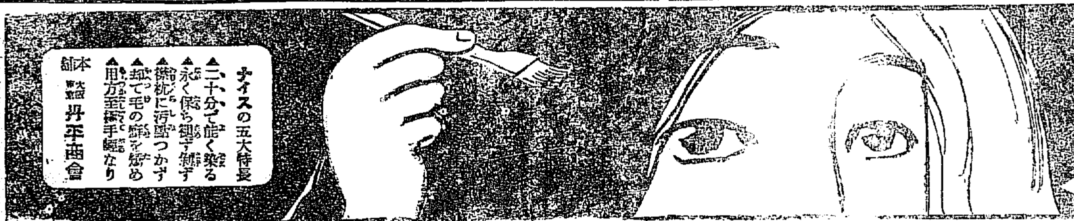
（瀨尾氏二回目） 互先 先番 二段 瀨尾浩 二段 蒲原繁治



◉二〇一劫トル ○二〇二に十二 ◉二〇三に十四 ○二〇四劫トル ◉二〇五ぬ十 ○二〇六ぬ九 ◉二〇七劫トル ○二〇八わ十二 ◉二〇九か十三粘 ○二一〇劫トル ◉二一一を十五粘 ○二一二わ十五粘 ◉二一三劫トル ○二一四かす一 ◉二一五よ十二粘 ○二一六劫トル ◉二一七ろ十一 ○二一八ゑ十一 ◉二一九○劫トル ○二二〇ち十四

講評

▲黒二十一は四十六に打ち白百六十四の時百五十に伸ぶる方調子よから可く▲白二十二は二百八に尖みたし▲黒二十三時期早くして三十七迄の結果左迄黒の三子潮く薄弱なるもの有りさらば白は三子を「い」に攻撃するの好期會たるは何人も疑ふ餘地無き處白四十四の不可なる以所なり▲次いで四十四は打たざるを可さす爲に種々の味ひを沒ふが故なり▲黒四十五以下五十一迄の手段甚だ拙劣を表し漸く二百八に四子の白を壓すれば自ら自石を強固にする便なも得「ろ」の邊に白の弱點なも覗ふ事となりて全局の運動に利便多かりしを信ず▲白五十八大に惡し六十一になし置かば中央三子の黒の捌きさえて容易ならざるもの有る可く好望の局此一手より後來六十、六十三に五十二の一子を切斷せれ假かに非勢を招來せしもの失策の大なるものと云ふ可し▲白六十六は單に六十八とすべく▲黒七十五は七十四に繞れ置きて事十分なりとす▲黒百二十一以下百二十九迄打過なり先づ百二十五に覗き白百二十六の時「は」に繞める「に」に斜走するも勝勢明かなり▲黒百四十一は百四十九に備し從かば容易に勝算を求め得べきに以下紛爭に陷りしは黒の趣期に反せしものか畢竟失敗の因たらずんば非ず▲黒百七十五は最後の駈著にして百七十六に抑さへ置かば此黒は無事活を保べく隨て勝敗は未だ不明なりしなり



大分セメント着荷
京城府漢江通七番地
龍山工作株式會社
龍山電話六二八番

學校用器具製造販賣
龍山工作株式會社 木工部

大豆問屋
京城北米倉町百四十番地
中津留孫市商店
電話九〇七番 振替六八四一番
取引銀行 朝鮮銀行 漢城銀行

天下の名釀

發賣元 合資會社 増田屋商店 仁川府本町

日本郵船仁川出帆

△大連太沽牛莊行 高砂丸 月 日正午出帆 / 舞川丸 月 日正午出帆 / 花咲丸 月 日午前出帆

共同汽船仁川出帆

▲芝罘大連行 第二共同丸 十一月 日午後 / 十一月 日正午 / 丸 月 日前 [illegible]

尼崎汽船仁川出帆

▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行 大有丸 十一月 日後 / 赤城丸 月 日後 / 一心丸 月 日後 [illegible]

互光商會汽船出帆

元山、西湖津、新浦、城津、清津行 第三 日後 / 第三 釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 日夜 / 取扱店 釜山 元山 [illegible]

朝鮮郵船定期

釜山出帆（取扱店大池回漕店） 平安丸 十一月十六日 / 會寧丸 十一月十四日 / 咸鏡丸 十一月十七日 / 會寧丸 十一月二十日 / 釜山丸 十一月廿四日 / 金剛丸 十一月十八日 / 宗信丸 十一月十七日 / 櫻島丸 十一月廿一日 [illegible]

元山出帆（取扱店吉田運輸） 平安丸 十一月十四日 / 京畿丸 十一月二十七日 / 咸鏡丸 十一月廿四日 / 江原丸 十一月廿四日 / 立神丸 十一月廿八日 / 會寧丸 十一月廿二日 / 清津丸 十一月十四日 [illegible]

大阪商船 汽船出帆

木浦出帆（取扱店山野回漕店） 新義州丸 十一月廿一日 / 興東丸 十一月二十四日 / 慶興丸 十一月二十日 / 成鏡丸 十一月十八日 / 平壤丸 十一月廿一日 [illegible]

仁川出帆（取扱店堀回漕店） 新義州丸 十一月十九日 / 櫻島丸 十一月卅日 / 全州丸 十一月廿一日 / 德原丸 十一月十八日 / 盈江丸 十一月十四日 / 櫻島丸 十一月廿四日 [illegible]

釜山出帆 大阪行 石見丸 十一月十七日 / 長良川丸 十一月十七日 / 鎭南浦行 天智丸 十一月 日正午 / 釜山門司宇品神戸大阪行 安平丸 十一月十四日後九時 / 宮島丸 十一月八日後十時 / 大連出帆 / 上海基隆打狗行 基隆丸 十一月十四日後四時 / 丸 月 日正午

歐洲行 毎月四回 / 北米行 毎月四回 / 南米行 毎年四回 / 濠洲行 毎月一回

▼御注意 ◎御乘船客本船出帆時間前に御乘船被下度候 ▲印一等客御斷△印船客御斷

大阪商船株式會社仁川支店 電話 [illegible]

切符發賣所荷扱所 內國通運會社 京城 [illegible]

汽車發着 京釜線 京義線 京元線 湖南線 馬山線 京仁線 [illegible]